

Shiroishi

市民と市政を結ぶ情報紙 広報しろいし

2012

4

No.632

平成24年4月1日発行

特集

東日本大震災を振り返って
平成24年度施政方針



あの日から1年— 平成23年3月11日に生まれた山崎^{やまざき}りらちゃんは1歳になりました。
すくすくと成長する姿とその笑顔は、私たちに元気を与えてくれます。
未来を担う子どもたちのために、震災を経験した私たちができること。
まずは、「あの日、あの時に感じたこと、考えたこと」を、もう一度、振り返ってみませんか？

新保育園は「(仮称)白石はるかぜ保育園」に



▲東保育園に代わる民営保育園「(仮称)白石はるかぜ保育園」建設予定地(東町三丁目地内)

市では平成23年11月に「白石市立保育園の民営化方針」をまとめ、老朽化した東保育園と西保育園の民営化方式による民営化を進めてきました。

このたび、東保育園に代わり平成25年4月からの開園を目指す新保育園の移管先事業者と設置予定地が決まりましたのでお知らせします。

公募により事業者を募集

事業者の選定に当たっては、公平性と透明性を確保し優良な民間事業者の参入を促すため、平成23年12月から2カ月間、保育事業と設置場所などを提案方式で公募しました。



▲2月24日、風間市長に選考結果報告書を提出した「白石市民営保育園設置運営事業者選考委員会」の川島陽子委員長と山田裕一副委員長

公募の結果、1法人から応募があり、保護者代表や学識経験者、市立保育園代表などからなる「事業者選考委員会」が、保育園運営の安定性や経営理念、保育内容などを書類や現地調査、プレゼンテーションなどを実施して厳正に審査しました。市では、この報告を受けてさらに検討を重ね、移管先を「社会福祉法人はるかぜ福祉会」に決定しました。

これからのスケジュール

今後、事業者が新しい設置場所に園舎を建設する準備を始め、平成25年3月に東保育園を廃止し、新しい私立の保育園「(仮称)白石はるかぜ保育園」に移行します。新しい保育園の園児募集は、市立7保育園と同様に、本年11月に市が実施する予定です。

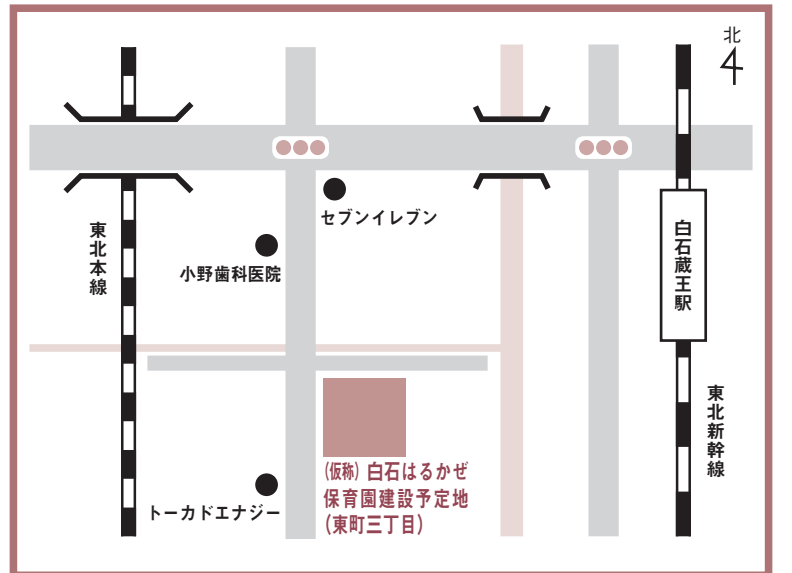
市では今後も事業者と連携し、保護者・事業者・市による話し合いの機会を設けるなど、新保育園の着実な整備と円滑な業務引き継ぎを図り、保護者や園児の皆さんが安心して新しい保育園に通うことができるよう努めます。また、新しい保育園の概要は、今後も広報などで市民の皆さんにお知らせしていきます。

東保育園に代わる新保育園

名称	(仮称)白石はるかぜ保育園
事業者	社会福祉法人はるかぜ福祉会(岩沼市)
設置予定地	白石市東町三丁目1-1
定員予定	90人
開園予定	平成25年4月1日

事業者となる社会福祉法人はるかぜ福祉会は、岩沼市で認可保育園「岩沼はるかぜ保育園」を運営しているほか、本年5月から多賀城市でも新たに「多賀城はるかぜ保育園」を運営予定です。

●市立保育園民営化に関する問い合わせ先
子ども家庭課 ☎ 22-1363



特集 東日本大震災を振り返って

平成23年3月11日、14時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生。本市は震度6弱を観測しました。そして、地震、津波が引き起こした原子力発電所の大事故。大震災は多くの人の考え方や生き方を変えました。私たちはあの出来事から何を学び、どのような未来を描いていくのでしょうか。

あの日・あの時

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする日本観測史上最大規模の地震が発生。白石市で震度6弱、栗原市で震度7を観測しました。

白石市では、約20、2000戸が停電。水道も約9、000世帯が断水しました。固定電話、携帯電話も不通となり、家族や友人などの安否確認や地震に関する情報を収集するための手段も断たれました。

被害総額は2月末現在、市が管理する道路や施設だけでも本震と4月7日の余震を合わせ61億円を超えました。最も被害額が大きかったのは、下水道の28億7、600万円、次いで市道、河川水路の17億2、400万円、教育施設の4億412万2千円となっています。また、住宅の全壊・大規模半壊・半壊は595棟、一部損壊は2、139棟に上り、住宅をはじめ商業や農林業、製造業などへの影響は図り知れず、地震被害では過去最大の被害となりました。

あの日を境に私たちの生活は様変わりしましたが、震災を経験した私たちが今を生きて、未来を描いていくために、東日本大震災を振り返ります。

震災発生後の白石市の主な出来事

- 3月11日(金) 三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生(14時46分)。白石市で震度6弱を観測。
 - 災害対策本部を設置(15時10分)。
 - 避難所の開設と食料や毛布などの物資調達。
 - 被害状況の把握と安否確認。
- 3月12日(土) 被害状況が随時報告される。
 - 公共施設と避難所に生活関連情報の掲示を開始。
 - 広報車による生活関連情報の広報を開始。
 - 給水車による給水を開始。
 - 仮設トイレの設置と簡易トイレの配布。
 - 要援護者の受け入れ先を確保。
 - 医療体制の確認と今後の対応を検討。
 - 空路で海老名市からの支援物資が到着(登別市分を含む)。
 - 幼稚園・保育園・小中学校の休業期間の検討。
 - 県に燃料の供給を要請。
 - 緑が丘1丁目地内地滑りのため避難指示(17時5分)。
- 3月13日(日) 震災で発生したがれき受け入れを開始。
 - 生活関連情報の報道を新聞・テレビ各社に依頼。
- ※市のネットワーク不通のため公立藤田総合病院駐車場(福島県)からモバイル端末でメール送信。
 - 医療機関や薬局の開業状況を確認。
 - 市役所1階に市民向けの携帯電話充電コーナーを設置。
 - 市役所1階に生活相談窓口(ごみや上下水道、住宅、健康に関する相談)を開設。
 - 緑が丘12番地内滑りのため避難指示(9時35分)。
 - 城南2丁目地内滑りのため避難指示(11時45分)。
- 3月14日(月) 市役所の電気復電(16時5分)。
 - 市のネットワークが疎通し、市ホームページ再開。生活関連情報の配信を開始。
 - 市民バスの運行を再開。
 - 鷹巣字柴ノ下地内法面崩壊のため避難指示(14時45分)。

- 3月15日(火) 福島県からの避難者受け入れを開始。
 - 公共施設と避難所に公立刈田総合病院で測定した放射能測定結果の掲示を開始。
 - しろいし安心メール再開。生活関連情報の配信を開始。
 - 住宅の危険度判定調査を開始。
 - 生活情報の全地区回覧を開始。
- 3月16日(水) 個別事情(家屋損壊などで復電不可能)で復電できない場所を除き全戸復電(22時38分)。
 - 国、県に燃料確保を強く要望。
 - 市役所の窓口業務を再開。
- 3月17日(木) ごみ収集日を決定。
- 3月18日(金) 高速道路用被災証明の受け付けを開始。
 - ボランティアセンターを設置。
 - 市民タクシーが通常運行を開始。
- 3月19日(土) 緑が丘の集中共用ガスが復旧せず。卓上のガスコンロを配布。
 - 全壊家屋に住む方に、雇用促進住宅の活用を検討。
- 3月20日(日) ミヤコーバス「臨時運用バス(長町白石線)」が運行開始。
- 3月21日(月) ごみの収集を開始。
- 3月22日(火) り災証明の受け付けを開始。
 - 確定申告の受け付けを再開。
 - 保育園8園で、通常保育を開始。
- 3月23日(水) 臨時議会を開会。被害状況の報告と災害応急費の補正予算の承認。
- 3月24日(木) 電話が全戸回復。

災害対策本部は、平成23年3月11日から31日まで、24時間体制で災害対策を実施。避難所は4月12日に原発事故で福島県から避難された方の避難所1カ所を残しすべて閉鎖。その避難所も9月30日に閉鎖。

消防

リーダーの育成と訓練が課題

3月11日は当番者9人、副署長と私の11人が勤務していました。震度5以上の地震のため、約40分で全署員が集まりました。14時55分、市災害対策本部に副署長を向かわせ、15時15分、公立刈田総合病院と大泉記念病院に署員を待機させ、消防無線で病院との受け入れ連絡体制を整えました。その後もガス漏れや安否確認などの救急要請が続きました。そして21時4分、郡山で建物火災が発生しました。南部山浄水場からの広域水道本管が破損し、消火栓が使用不能。直ちに消防団の積載車で近くを流れる斎川から取水することになりました。可搬動力ポンプから中継を受け、ポンプから消防団と連携して延焼を阻止しましたが、夜間の消火作業で足元も見えず、雪と風の中で



やしま まさひろ
八島 正寛 さん
白石消防署 署長

の作業のため鎮火までに時間を要しました。消火栓が使えなかったのは初めての経験で、鎮火しましたが、残念ながら1人が亡くなり、5棟の住宅などが全半焼しました。
3月12日の早朝からは、津波被害にあった沿岸部への応援出動を開始しました。仙南地域広域行政事務組合消防本部では、3月11日から4月22日までの43日間で、82隊280人の隊員が名取、岩沼、亘理、山元で救出や捜索活動などを行い、423人を救出しました。
本署からは延べ25日、延べ35人の隊員を派遣。地震から1カ月間は、残された署員で201件の救急要請に対応しました。
自然災害はいつ、どこで起こるか分かりません。普段から一人一人がどのような危機管理を行い、どのように行動すべきかを考えておかなければなりません。日ごろからの備えや訓練が必要だとあらためて考えさせられました。
震災時は、消防団が消火作業や警戒活動などを行い、自主防災組織が避難所への誘導や炊き出し、避難者に対する救護活動を行いました。地元ならではの地の利を活かした活動は心強かったです。それぞれの地域におけるリーダーの育成と練り返しの訓練が、これからの課題ではないでしょうか。

学びの場を増やしていきたい

うめつ ゆうじ
梅津 祐二 さん 白石消防署 救急係長

地震の後、「在宅酸素患者の酸素ボンベの残りが少ない」「透析できる医療機関がないか」「心的ストレスで体調が悪い」といった救急要請が続き、例年より約70件多い救急要請に対応しました。救急車を呼ぶほどではないケースもあり、あらためて災害時に備えた講習会の必要性を感じました。市民の皆さんが学べる場を増やしていきたいと考えています。



地域を守りたい

地震の後、本部幹部は直ちに市災害対策本部に常駐しました。そして、各分団にいち早く被害状況の調査や高齢者などの安否確認、避難所への誘導、警戒などに当たるよう指示しました。
3月12日からは、各分団が住宅被害を詳細に調査。土砂崩れなどの危険のある箇所の応急対策や、停電からの復旧時の火災を防止するため、漏電火災防止の広報活動などを行いました。このほかにも、避難勧告や指示が出された方の避難誘導のほか、地割れ被害へのシート張り作業、避難所運営への協力、道路や高齢者の住宅被害復旧などを行いました。
団員たちは、自分の家を後回しにして「地域を守りたい」と奔走してくれました。震災を経験して地域の人たちと相互に連携し合うことが大切だと感じました。つらい経験でしたが、地域の皆さんと一緒に乗り越えたことで、強い絆が育まれたと思っています。



あとべ さとし
跡部 敏 さん
白石市消防団 団長

消防団入団のきっかけ

震災後、新たに消防団に入団した佐藤智弘さんと星昌洋さんに話を聞きました。

自分が率先して人の役に立ちたい

震災後、鷹巣自治会で自主防災組織を立ち上げることにになり、消防団の方とお会いする機会が増え、消防団の方から「一緒にやってみないか」と声を掛けていただきました。
地震当日の夜に火災があり、停電で真っ暗な中、翌朝火を消し止めるまで、消防署の皆さんと消防団の皆さんが消火作業を行っていました。その時、「消防団はすごいな。がんばっているんだな」と強く感じました。そして、消防の知識や技術を身に付けることは「人の役に立てるのではないか」と考えるようになって、入団することを決めました。
災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。その時にパニックに陥らずに、自分が率先して人の役に立てる人間になりたいと思っています。



さとう ともひろ
佐藤 智弘 さん
白石分団第5班 団員

困っている人を助けたい

震災で岩沼市の自宅が津波被害にあって、仙台空港に3日間避難しました。妻の実家がある白石に避難してきましたが、妻がたまたま、消防団の詰め所前を通りかかった時に、班長から「消防団に入らないかと伝えてくれ」と、声を掛けられました。
知らない土地に来て「消防団に入れば、早く白石になじめるのではないか」という気持ちと、何よりも震災の時に、消防団の方から津波が迫ってきたことを知らされなければ助からなかったことを思い出し、「災害があつた時に困っている人を助けたい」という気持ちが強くなって、入団を決意しました。
「大変だろうな」と思っていたが、火災の消火を経験し、「大変」だという気持ちよりも、「助けたい」という気持ちの方が強くなりました。



ほし まさひろ
星 昌洋 さん
白石分団第7班 団員

地域のつながりが広がる

消防団は、地域に住んでいる人と働いている人で構成されています。自分たちのまちを自分たちで守るために、年齢や職業を問わずいろいろな方が参加しています。世代を超えた交流があり、地域とのつながりが広がっていくのがいいですね。



あとべ さとし
跡部 清 さん
白石分団第5班 班長

身近な人の役に立てる

人と人のつながりによる地域の活性化や仲間づくりという意味でも、消防団の役割は大きいと思っています。「地域や家族を災害から守る」という想いで、地域社会貢献といったら大げさですが、身近な人の役に立てるのではないかと考えています。



すえや じん
末谷 仁 さん
白石分団第7班 班長

郷土愛の精神に支えられた住民組織

分 団 名	定員数	団員数
本 部	3	7
白 石 分 団	122	99
越 河 分 団	72	65
斎 川 分 団	57	55
大 平 分 団	54	55
大 鷹 沢 分 団	72	75
白 川 分 団	63	65
福 岡 分 団	160	154
小 原 分 団	97	69
合 計	700	644

その地域に住んでいる人や働いている人が、「自分たちのまちを、自分たちで守りたい」という想いのもとに集まり活動しているのが「消防団」。多くが、仕事や子育てをしながら、さまざまな活動を行っています。
あなたの力を消防団に！

- 設立年月日 昭和29年4月1日
- 分団数 8分団 ●団員数 644人（2月末現在）
- 平均年齢 45.96歳
- 職業形態 主にサラリーマン団員（80.4%）
- 活動状態 定期的に水利点検、火災予防運動中や年末年始の警戒など

☎生活環境課 ☎22-1314

防犯

生活安全の確保



おの でらかつろう
小野寺勝朗さん
白石警察署 副署長

震災直後、白石警察署では66人全署員体制で被害状況の早期把握や停電に伴う主要交差点の信号機減灯に伴う交通対策、各地区に設置された避難所の警戒と被災者ニーズの把握、事件・事故の防止を目的とした警戒などに当たりました。道路が寸断された場所の迅速な被害状況の確認は、「白石警察署バイクパトロール隊」が力を発揮しました。

庁舎は、電気や水道が止まり、電話も不通のため通報を受けることができませんでしたが、安否確認やガソリンスタンドへの給油待ち車両の列に関する苦情、免許証の書き換えや車の車検などに関する問い合わせのため署を訪れる方の対応におわれました。

3月12日からは他署への応援を開

始。仙台南署や亶理署管轄エリアで行方不明者の捜索や岩沼署管轄エリアで遺体安置所の対応を行い、最大で12人がその業務に当たりました。

震災を経験して、あらためて市民の皆さんにお願いしたいことがあります。

1つ目は、「身の安全の確保」です。日ごろから、非常持ち出し袋などを準備しておくとともに、避難場所と安全な避難経路を確認しておくこと。そして、家族で安否確認方法などを話し合っておくと思います。

2つ目は、「交差点などでの安全確認の徹底」です。震災直後は、信号機の倒壊や停電による減灯により交通が麻痺しました。警察官を配置して交通整理を行いました。すべての場所への対処を署員で行うことはできませんでした。交差点付近などでは安全確認を徹底し、譲り合いの心を持って運転してほしいと思います。

3つ目は、「災害に便乗した犯罪の防止」です。「震災の被災状況を調べているのでお金を振り込んでほしい」「年金を義援金に回してほしい」「災害支援基金への寄付をお願いします」と、これらはすべて災害につけ込んだ詐欺です。あわてず、家族や警察署に相談してください。

電気

被災した設備の復旧と供給力の回復



こうえつ
菅原 幸悦さん
東北電力白石営業所 配電計画課長

東日本大震災により、太平洋側の発電設備から送電設備、変電設備、そして営業所が保守管理している配電設備に至るまで甚大な被害を受けました。大規模停電(約486万戸)が発生し、本営業所では、白石市を含む2市7町(約10万戸)の停電復旧のため、他支店から派遣された社員やグループ企業、他電力会社からの応援を受け、昼夜を問わない懸命な復旧作業を行いました。

大規模地震時は、電柱の倒壊や傾斜のほか、電線の断線などが想定され、感電など公衆災害防止を図る目的から、設備の安全性を徹底して確認することが最重要となります。

本営業所は、停電発生直後から配電設備被害状況調査を行い、1000件の応急工事を含めた改修作業を行

いました。

その被害は、電柱折損・傾斜や電線の断混線、変圧器・開閉器損傷など多岐にわたりましたが、白石市内は、3月16日までに約200、2000戸の停電を解消しました。

その後も細部にわたる配電設備被害状況調査を継続していますが、改修作業が必要な箇所は約8、000件で、現在もその改修工事を行っています。

白石営業所では、震災の経験を活かし、「各自自治体へ迅速かつ正確な情報を伝えるための衛星電話連絡ルートの確立」「大規模応援隊の拠点基地用地を確保するための災害復旧協定締結」「電源車や復旧作業車の燃料を確保するための取り組み」など、災害対応力のさらなる強化に向けたさまざまな取り組みを行っています。

震災により、平成23年夏以降、電力不足となり、この間、市民の皆さんには節電にご協力いただきありがとうございました。

現在、さらなる供給力を確保するため、津波により甚大な被害を受けた発電所の復旧作業に懸命に取り組んでいます。十分な供給力が確保できるまで、引き続き節電にご理解とご協力をお願いします。

上水道の被害・復旧

社会生活基盤の迅速な復旧



風間 康静
白石市災害対策本部長

下水道の被害・復旧

震災直後は水道が断水し、被害の規模を把握することができませんで

生活用水である水道は、24時間365日片時も休まずに給水するため、水を配る配水管だけではなく、水を溜める配水池や水を送るポンプ場などさまざまな施設があります。これらの施設の主なものは、上下水道事業所と通信回線で結ばれ、中央監視装置でその状態を監視していますが、長引く停電と通信回線の故障で監視が不能となり、一つ一つ、現地確認を行いました。

白石川の南側に送っている水は、主に南部山浄水場から送られてきた水です。地震でその送水がストップし、同時に市内のあちこちで水道管が破損し漏水が発生しました。その結果、配水池に溜めていた水も底をつき、市内の約9、000戸で断水や、わずかし水が出ないという事態になりました。

南部山浄水場からの送水がいつ復旧するかわからない中、応急給水活動を行いました。水道関係職員だけでは手が回らず、民間事業者やボランティアの皆さん、自衛隊などの協力を得て、最大8台の給水車で24カ所の給水所を回り、16日間給水活動を続けました。幸い、白石川の北側は南蔵王の麓で湧く水を利用してのことや地盤がよく本管の漏水もほとんどなかったため、その水を使って給水活動を行いました。

南部山浄水場から送られてくる水は、3月15日の夜にようやく再開しましたが、その水が配水池に溜まり各家庭の蛇口から出るまでには、さらに数日を要しました。配水管が壊れているため水を送ることができない地区もあり、市内の水道業者の協力を得て修理を急ぎましたが、市内すべての世帯で水が出るようになったのは3月28日でした。

現在、市内の老朽化した配水管を地震に強い管に入れ替える工事を始めています。この工事は、今後も継続して行っていく予定です。

地震に強い管に入れ替える工事を行うなど 災害に強いまちづくりを進めていきます

だが、水道が徐々に復旧していくと生活排水が発生し下水道管に水が流れ込み、管の中が閉塞した付近のマンホールで汚水が溢れ出す箇所が市内の至る所で発生しました。その汚水を市内の建設業者の協力を得て応急的に配管して流す作業を実施しました。

調査は下水道管が入っている所を目視し、被害区域を特定。マンホールを一つ一つ開けて確認作業を行いました。その後、被害を受けた箇所を国の補助を受けて復旧するため、管の中にカメラを入れて確認する調査を実施し、国の査定を受けました。

震災により管路は約13km、マンホールは269個、農業集落排水(農村下水道)処理場は3地区(斎川、薬師堂、越河)すべてが被害を受け、復旧するための工事費の総額は9億2、000万円に上っています。

現在は市内の建設業者を中心に下水道の災害復旧工事を進めています。被災が市内広範囲に発生していることもあり、復旧には時間がかかりますが、平成24年度内の完了を目指し作業を進めています。

市道の被害・復旧

市道の被害は、241カ所(41・5キロメートル)、被害総額は約18億5、000万円に上りました。被害の特徴は、路面の陥没が至る所で見られたことと、震災から1カ

月以上経過したころでも新たな陥没箇所が出現するなど、被害が長期にわたりました。

震災直後は、市内の建設業者の協力を得て砂利敷きなどの応急修繕で車の通行を確保し、市民の皆さんのご協力で大きな混乱もなく過ごすことができました。震災直後6カ所発生した通行止め箇所も、一部通行止めとなっておりコスモスライン、城南二丁目4号線、西沢線、小久保平原線の4カ所を除き復旧しました。

災害復旧は、国の補助を受け工事を行わなければなりません。国の査定は平成23年5月から始まり11月までの約半年間続きました。

現在は市内の建設業者を中心に道路の復旧工事を進めています。その数は半分程度で、市民の皆さんにはご迷惑をお掛けしています。早期の復旧に努めています。最終的な工事は、平成25年度内の完了を目指し作業を進めています。



▲東中学校通学路(鷹巣団地側)

地域ぐるみで守る

自主防災組織の状況

平成22年4月1日現在では、全国1,750市区町村中、1,621市区町村で14万2,759の自主防災組織が設立されており、結成率は74.4%となっています。本市は113自治会中、87自治会が結成。結成率は76.9%と、全国をやや上回っています。

自主防災組織は防災活動だけを行うのではなく、地域のコミュニティとして地域のさまざまな活動と防災活動を組み合わせるなど、普段からの地域での活動や消防団などの連携が、防災活動にとって重要な要素となっています。

震災直後は、平時からの備えや地域の結びつきを元に、避難時における住民同士の声掛けや避難所への誘導、安否確認、その後の避難生活における避難所運営の支援、炊き出しの実施、一人暮らし高齢者への支援など各種活動を積極的に進めていっていただきました。

白石市自主防災組織補助金

生活環境課 ☎22-1314

■ 防災対策用資機材等整備事業

自主防災組織を結成した自治会に助成します（設立後、1回限り）。

- ・定額補助（一組織） 40,000円
- ・世帯割（構成1世帯） 100円

※ 補助限度額は10万円

■ 自主防災組織運営事業

自主防災組織が行う訓練や研修会などの経費を助成します（年1回）。

- ・助成額 20,000円以内

自主防災組織の設立や活動についての相談も随時受け付けています。

自主防災組織結成の状況

番号	地区	設立年月日
1	南町自治会自主防災部	H18.4.1
2	西益岡地区自主防災会	H17.10.31
3	清水小路自主防災会	H21.10.22
4	本郷第1自治会	H18.4.22
5	本郷第三自治会自主防災会	H20.12.13
6	寿山自治会防災部	H19.9.30
7	鷹巣自治会	H23.4.24
8	旭町自主防災会	H22.4.1
9	上郡山第一自主防災会	H22.4.1
10	上郡山第二自治会自主防災・自主防犯部	H22.3.19
11	小下倉自治会自主防災会	H22.4.1
12	越河1区自治会自主防災会	H18.3.12
13	越河2区自治会	H18.4.1
14	越河中央地域自主防災会	H18.3.19
15	(越河3区・越河4区)	
16	越河5区自治会自主防災会	H18.3.11
17	越河6区自主防災会	H18.3.12
18	越河7区自治会自主防災会	H18.4.16
19	北五賀自主防災会(越河8区)	H18.3.26
20	越河9区自治会自主防災会	H17.12.4
21	越河10区自治会自主防災会	H18.4.1
22	斎川第一自治会自主防災組織	H19.4.1
23	斎川2区自主防災の会	H19.4.1
24	斎川3区自主防災の会	H19.4.1
25	斎川4-1区自主防災隣組の会	H19.4.1
26	斎川4-2区自主防災隣組の会	H19.2.22
27	斎川第5地区自主防災の会	H19.4.1
28	斎川第6自治会自主防災会組織	H19.4.1
29	斎川地区7の1自主防災隣組の会	H19.3.18
30	斎川地区7の2区自主防災隣組の会	H19.4.1
31	斎川下鹿の子防災組織	H19.4.1
32	大平第一自治会	H19.3.25
33	大平第2区自治会	H19.4.1
34	大平3-1区自主防災会	H18.3.19
35	大平第3の2区自治会	H20.3.15
36	大平第4区自主防災会	H21.4.1
37	大平第5区自治会	H19.4.1
38	大平6自治会	H19.3.25
39	大平7区自治会	H17.11.27
40	大平第8区自治会	H19.4.15
41	城南の丘自主防災会	H22.4.1
42	大鷹沢第一区自治会自主防災会	H19.8.20
43	大鷹沢第2自治会自主防災会	H20.4.1
44	大鷹沢第三自治会防災会	H21.3.8

番号	地区	設立年月日
45	大鷹沢第四区自主防災会	H18.11.25
46	大鷹沢第五区自治会自主防災会	H18.9.16
47	大鷹沢第六区自治会自主防災会	H20.9.25
48	大鷹沢第七区自治会自主防災会	H21.1.24
49	大鷹沢八区自治会自主防災会	H9.1.17
50	大鷹沢第九区自治会自主防災会	H20.8.2
51	大鷹沢第十区自主防災会	H20.9.14
52	大鷹沢第11区自主防災会	H20.6.21
53	大鷹沢第十二区自治会自主防災会	H19.11.10
54	大鷹沢田中自治会自主防災会	H19.6.30
55	白川内親自主防災会	H21.4.1
56	白川第二自治会自主防災会	H18.6.1
57	白川第三自治会	H19.1.21
58	白川第4自治会自主防災会	H22.5.1
59	白川5区自治会自主防災会	H18.3.1
60	白川6区自主防災会	H18.3.31
61	犬卒都婆自主防災会	H18.3.19
62	滝上自主防災会	H21.3.15
63	岩ノ上防災互助会	H17.3.27
64	滝下自治会自主防災会	H21.10.1
65	尾篭自主防災会	H19.4.1
66	上原自治会自主防災会	H20.3.23
67	下原自主防災会	H21.4.1
68	鎌先自治会自主防災委員会	H22.4.1
69	山ノ下自主防災会	H22.4.5
70	長袋沖自主防災会	H22.4.1
71	山根自治会	H22.7.1
72	八宮自主防災会	H20.4.1
73	芹沢自治会	H23.5.11
74	大網自主防災会	H20.6.1
75	深谷南区自治会自主防災会	H18.2.5
76	深谷東区自治会自主防災会	H18.2.5
77	北区自治会自主防災会	H22.4.1
78	蔵王地区自主防災会	H21.12.21
79	不忘防災会	H20.9.1
80	川原自治会自主防災会	H22.4.1
81	上戸沢自治会自主防災会	H19.2.25
82	小原赤井畑自主防災会	H19.4.1
83	冷清水自治会自主防災会	H19.2.1
84	小原大熊自主防災会	H19.4.1
85	塩倉自主防災会	H19.1.28
86	中北自主防災会	H19.3.11
87	新町自主防災会	H20.3.16



自主防災を学ぶ

地域の安全は自分たちで

1月29日、「平成23年度自主防災組織リーダー研修会」が健康センターで行われ約90人が参加しました。仙台市宮城野区福住町の町内会長菅原康雄さんが「隗より始めよ〜侮るな地域力〜」と題して講演を行いました。

菅原さんは、「人を救えるのは人しかいない。日ごろからの役割分担を決めた訓練が必要」と訓練の必要性を強調。東日本大震災直後に住民がとった行動を紹介し、「訓練で、できなかったことは実際の場でできるはずがない。訓練が実を結んだ」と話しました。また、町内会独自で姉妹町内会を募集し、現在県内外の5つの町内会と災害時相互協力協定を結び、震災後は、姉妹町内会からたくさん支援物資が届けられたことを紹介。「災害時に頼れるところがあるということは大変心強いもので、元氣と勇氣も同時にいただいた」と話しました。



菅原 康雄さん
仙台市宮城野区福住町 町内会長

最後に、震災発生後の教訓として、「自分が助かる術を真摯に検証する必要がある」と思います。止むことのない災害に強い危機管理意識を携えて、たったひとつの大切な命を守り続けたいものです」と話し、参加者は、菅原さんの講演に熱心に耳を傾けていました。

福住町町内会は、平成15年1月、宮城県沖地震をはじめとする大災害の発生に備えようと活動を開始しました。町内会が独自の防災マニュアルを作成し、役割分担などを盛り込んでいるのが特徴。住民自身が計画した実践的な防災訓練にも取り組んでいます。マニュアルには、災害発生時の役割分担のほか、緊急時の連絡網や指定避難所を示した地図などが記されています。町内会役員や婦人防火クラブ員約100人を「情報収集」「救済物資」「消防協力」「救急救護」「給食給水」の5グループに分け、災害時は、町内会長をトップとする災害対策本部と連絡を取り作業に当たります。東日本大震災後は、戸建て世帯を中心に約400世帯分（約1,000人）の名簿を基に町内を番地別に班に分けて、安否確認を1時間で行いました。

行政に頼らない主体的な地域防災の体制づくりが注目されている福住町町内会。「防災の基本は近所同士の支え合いです。普段から町内会活動を活発にし、住民同士が知り合うことが大切」と菅原さんは話していました。

自治会の枠を超えた助け合い

大鷹沢自主防災連合会が設立

震災を経験し、あらためて自主防災連合会の必要性を実感し、平成23年7月に連合会設立検討委員会を立ち上げることに各自主防災組織の賛同を得ました。設立に当たっては、すでに連合会として活動を行っている越河地区や大平地区のノウハウを学びながら準備を進めました。そして、10月26日に連合会を設立。現在は、4つの専門部を立ち上げ、それぞれの役割を明確にしました。災害時は、各自主防災組織が活動を行い、連合会はそのバックアップを行えるよう訓練などを行っていきたくと思っています。同じ地区に住んでいても被害状況はさまざま。被害の少ない自治会が被害の大きい自治会を支える体制を作り上げていくことが、これからは必要になるのではないのでしょうか。



菊地 光男さん
大鷹沢自主防災連合会長

希望という未来へ

あなたが未来に残したいものは何ですか？

震災から1年

私たち一人一人が感じたことや考えたことは違いがあるのかもしれませんが。

「助け合うって何だろう?」「未来に残したいことは何だろう?」…と、
答えのない問いを自分自身に問いかけながら、私たちは歩んできました。

あの日、あの時をもう一度思い出し、感じたことや考えたことを話し合ってみませんか。

考えて、話し合うことで、見えてくるものが必ずあるはずです。

一人一人がそこから見えてきたものを大切に後世に伝えていくことが、
希望という未来を創り上げていくことにつながるのではないのでしょうか。

たどたどしい歩みでも
想いが伝われば
希望の未来へつながっていく――



災害に強いまちづくり

防災対策を充実させます

震災の経験を踏まえて、平成24年度には次の事項の実現に向けて取り組みます。

住民に迅速で正確な情報を伝達できる通信網を整備します――

本市の通信設備は、防災無線を中心とする応急復旧系と、MCA無線(※)を中心とする避難所連絡系と大別されます。現在のMCA無線はアナログ方式で機器の老朽化が進んでいることから、アナログ方式からデジタル方式への更新を行います。また、避難所の要となる小中学校や保育園などには、新たにデジタルMCA無線機と発電機を配備します。

これにより、地域の防災拠点となる各公民館と災害対策本部をつなぐ通信網を確保するとともに、人的、物的被害の規模や、地域の被害の様子をできるだけ早く災害対策本部に集中させ、効果的な応急、復旧活動につなげていきます。さらに、この通信網を整備することで、地域住民への迅速で正確な情報伝達を行える環境を整えます。

迅速に対応できる指定避難所を目指します――

避難所は、被災者対策の最前線となります。そのため、毎年総合防災訓練で避難所開設の訓練を実施するとともに、県立高校などと、避難所開設時の協定の締結を進めていきます。また、4月1日から指定避難所ごとに市職員の担当を指定。今後、震度6以上の地震が発生した場合、地域の皆さんと話し合っただけで避難所を開設し、いざという時に迅速に対応できる指定避難所を目指します。

備蓄品の充実と分散型備蓄を検討します――

本市のように、広大な市域を抱え多くの避難所運営を必要とする場合、物資の備蓄は必要不可欠です。また、今回の大震災のように燃料不足が発生すると、物資の支援はもろろん、支援助物資の配布に大きな影響があることが分かりました。

欲しいときに欲しいものが届かないことは、過去の災害でも同じであり、刻々と変化するニーズの中で支援助物資をコントロールすることは非常に難しい

ことを実感しました。

現在、各公民館や小中学校、高校のほか、各自治会や消防団への毛布配布を行っています。今後は、多くの指定避難所へ配布する輸送のリスクを考え、指定避難所への食料品などの備蓄を検討します。

災害に強いまちを実現する計画づくりに取り組みます――

災害発生時に、被災者を助け、壊れた施設や設備を一日でも早く直すために、市職員が行動する計画が「初動マニュアル」。一方、行動を最小限に抑え、限られた人員、施設や設備、情報などで重要な業務を継続し、迅速に再開する体制や行動計画がBCP計画(業務継続計画)です。この2つの計画が防災対策の両輪となって、災害の応急、復旧、日常業務の再開をバランスよく進めていくことで災害対応を一日でも早く終息させ、日常業務を再開させることは、災害を原因とした不安の解消につながります。

市では、各対策班や所属ごとにこの2つの計画を策定した上で、より具体的な職員の行動を定め、災害時に実践することができる防災計画づくりに取り組めます。

※MCA方式とは、Multi Channel Access Systemの略。複数の周波数を多数の利用者が効率よく使える業務用無線通信方式の一つ。混信に強く、クリアな音質、同報(一斉指令)機能、周波数の利用効率が高い、グループ通信機能などの特徴がある。

市政モニターにアンケートを実施

行政に求められているのは「きめ細かい情報力」

市は、未来の白石につなげるために、東日本大震災発生当時の避難行動や教訓などを調査し、これからの貴重な資料として役立てようと、平成23年12月下旬から平成24年上旬にかけて、市政モニターの皆さんを対象にアンケート調査を行いました。

「災害に備えての準備」は、「防災グッズ」「食料の備蓄」「飲料水の備蓄」が「役に立った」と大半の方が回答。「地震直後一番欲しかったものや困ったこと」は、「ガソリン・灯油などの燃料」「電気」「水」「食料」「情報」「電話」の順で、「地震発生からおよそ2週間の情報取得手段」は、「市役所や避難所の掲示板」「広報車」「テレビや新聞」「安心メール」「家族や近所、職場」という意見が寄せられました。

「震災後に備えたもの」は、食料水(容器)、乾電池、燃料、懐中電灯、ラジオ、カセットコンロ。「災害に備えて市に望むこと」は、「通信手段の確保」「食料などの備蓄」「避難マニュアル」という意見が寄せられました。

「未来への白石市民へのメッセージ」には、「隣近所のコミュニケーションを広げることで、災害が起きて互いに協力し、助け合うことができ、『明るい未来の白石』が見えてくると思います。震災で得た「絆」を大切にして未来へつなげていきましょう」という意見などが寄せられました。

市は、調査結果や市民の皆さんからの声を踏まえて、これからも復旧・復興に向けて全力で取り組んでいきます。

施政方針

東日本大震災から11カ月余りが経過した2月16日、風間康静市長が第397回白石市議会定例会で施政方針演説を行い、平成24年度の市政運営の基本的な考えを明らかにしました。一日も早い震災からの復興を誓うとともに、「第五次総合計画」の実現に向けて決意を新たにしました。

全力を挙げて安心・安全な白石を取り戻し、復興に弾みを付ける年に—

などの社会資本の復旧、放射能対策を最優先課題にふるさと白石に誇りを持てるまち」を目指します！

東 日本大震災は、市民4名の尊い命を奪い、多数の家屋や道路、下水道、公共施設に甚大な被害をもたらしました。さらには、福島第一原子力発電所事故（以下、原発事故）による放射能汚染と風評被害が、商工業・農林業・観光業など産業全般に影響を及ぼし、健康面からも市民の皆さんの不安は根強いものがあります。本市では昨年9月、早期に震災前の活力を回復し、さらなる市民生活の発展を目指すため、そして、市民が安全で快適に暮らせるまちづくりを推進するため、平成29年度までを計画期間とする「白石市東日本大震災復興計画」を策定しました。

私は、平成24年度を「復興元年」と位置付け、同計画に基づき、被災者の一日も早い生活の再生と地域産業の再建、市道・公共施設などの社会資本の復旧、原発事故による被害への対応などを最優先課題として、国の復興特区制度なども有効に活用しながら、全力を挙げて安心・安全な白石を取り戻し、復興に弾みを付ける年にしたいと考えています。

「第五次総合計画」2年目

平成24年度は「第五次総合計画」の2年目であり、引き続き「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり」を戦略テーマに、人・経済・文化・情報などが行き交うまちを目指し、白石の将来像「市民が共に支え合いつながり、生きる力を育み、ふるさと白石に誇りをもてるまち」の実現のため、市民総参画



▲セコム工業(株)の新社工場社屋の完成には、地域経済の活性化に大きな期待が寄せられています

のまちづくりを推進し、次の世代に誇りを引き継ぐことができる白石の実現を目指します。また、雇用の確保や製造業の振興などを図るための企業誘致については、現在、白石インター工業団地の1区画に、セコム工業株式会社の新社工場社屋の建設工事が行われ、復興の兆しを実感できる明るい話題となっています。新工場は本年11月に完成予定で、地域経済の活性化と地元雇用の創出に大きな期待を寄せています。セコム工業株式会社の移転新築を弾みに、今後も、私自身がさまざまな機会をとらえトップセールスを行うことはもとより、宮城県をはじめ関係機関や市議会議員の皆さんと力を合わせて、企業誘致に向けた活動を積極的に進めます。

復興元年

平成24年度は

「第五次総合計画」2年目

生活の再生と地域産業の再建、市道・公共施設「市民が共に支え合いながら、生きる力を育み、

豊かな感性と人間性を育み、伝統文化を継承するまち

市 市民一人一人の個性や感性をまちづくりに活かし、地域の絆を再生していきながら、人間性豊かな社会の実現を目指すとともに、今に息づいている豊かな文化を再評価し、次世代に継承しながら、白石らしさの形成に取り組みます。

学校教育の充実と生涯学習の推進を図る

学校教育では、東日本大震災を教訓に「学校・家庭・地域」が連携して防災意識の高揚が図られるよう、防災教育の徹底に努め、防災教育研修会や防災教育主任の配置などを通して教職員

の資質向上に努めます。また、平成23年度に白石第一小学校に導入した「太陽光発電システム」を授業に活用するほか、現在、市内6小中学校で実施している「ユネスコスクール」の普及に努めるなど、環境教育の推進に取り組むとともに、英語教育の充実やアニメなどデジタルコンテンツの活用を促進し、個性ある教育環境の充実を図ります。

歴史文化の継承と創造

さらに、平成23年度より実施している「小中学校等環境美化事業」を継続実施し、小中学校などの環境整備を推進します。生涯学習の推進は、被災した

白石城やすまいるひろばなどを主とした城下町回遊ルートなどを活用し、歴史情緒を体感できる環境の整備に努めます。また、本市で発見された伊達家重臣「遠藤家資料・中島家資料」などの重要な歴史資料の保全に積極的に取り組みます。合わせて、白石城歴史探訪ミュージアムで定期的な企画展示会などを開催するとともに、武家屋敷では「七草の会」などの伝統行事を行い、白石の歴史的魅力を感じる場を創出します。



▲碧水園はほかでは体験できない貴重な施設（平成24年碧水園舞台開き）

災害復旧事業

- 農林業施設災害復旧事業（事業費：1,200万円）
主に東日本大震災により被災した農道などの災害復旧事業。単独災害復旧事業として平成24年度の早期復旧を目指し、また、農道などに災害が発生した際の委託料を計上し、災害発生後は速やかに調査・測量設計を進めます。
- 公共土木施設災害復旧事業（事業費：7億5,323万7千円）
東日本大震災により被災した市道などの災害復旧事業。平成23年度より順次復旧に向けた工事を進めており、下水道の復旧との関連などから災害件数138件のうち68件を、平成24年度に発注し早期復旧を目指します。



震災復興対策事業

- 住宅災害復旧等補助金（事業費：1,000万円）
東日本大震災により被災した住宅などの原形復旧を行う所有者に工事費の一部を助成し、住宅の早期復旧による住家の安全を図ります（平成23年度に引き続き実施）。
- 宅地災害復旧補助金（事業費：1,500万円）
東日本大震災により被災した宅地の法面や擁壁などの原形復旧を行う所有者に工事費の一部を助成し、宅地の早期復旧による住家の安全を図ります（平成23年度に引き続き実施）。
- 被災者支援総合窓口の開設（事業費：656万6千円）
宮城県の震災等緊急雇用対応事業補助金などを活用して、市役所1階ロビーに被災者支援を主な目的とした総合案内窓口を設置し、各種被災者支援制度の紹介や所管課窓口への誘導業務などを行います（平成23年度に引き続き実施）。

安心して子どもを産み育て、心やすらかに暮らせるまち

安 心して子どもを産み育てられる環境や支援体制をはじめ、保健・医療・福祉施策を充実し、子どもから高齢者まで、生涯心やすらかに暮らせるまちづくりを進めます。

**入院時の医療費助成を
中学3年生まで拡大**

これまでの乳幼児医療費助成事業を「子ども医療費助成事業」に改め、入院については中学3年生まで助成対象範囲を拡大します。また、保育園・幼稚園にかかる第3子以降の保育料無料化事業は、新たに私立認可外保育所に入所する児童についても助成を行います。

赤ちゃん誕生応援事業（妊婦健康診査費助成事業）や不妊治療の医療費の一部を助成する事業を継続実施するとともに、4歳未満児保育を実施している私立認可外保育所に対し一部助成を行います。

**誰もが安心して暮らせる
長寿社会の実現のために**

高齢者支援は、介護・予防・生きがいづくり・地域ケアの視点で、「ほっとときやっするパス」「生きがいデイサービス」「介護予防教室」「老人クラブやシルバー人材センター事業の支援」

産業の活力を生む新しい価値を創造し続けるまち

地 域資源を最大限に活用し地場産業の活性化と雇用の拡大を図るとともに、若者が魅力や働きがいを感じられるビジネスモデルを開発し、新たな白石のイメージ形成やブランドの構築を目指します。

定住促進と商店街の活性化

定住化の促進を図るため、「白石市定住促進奨励金交付事業」「白石市転入者等支援市営住宅補助金交付事業」「白石市新成家賃補助事業」などを継続するとともに、空き家情報やイベント情報などをホームページやマスメディアを通じて発信し、定住化の促進と交流人口の拡大、地域の活性化を図ります。中心商店街の活性化は、地元商店組合などが行う中心商店街活性化に関する事業に各種助成



▲白石市観光大使（すまいる大使）の山崎パニラさん（上）と白石戦國武將隊「奥州片倉組」の皆さん

市 民が主役となる舞台を準備するとともに、市民・企業・団体・NPO・行政などが協働しやすい環境を整備し、地域づくりの醍醐味を実感できる成熟したパートナーシップの構築を目指します。

市民の皆さんとともに

市民活動の支援は、「やる気応援事業（地域コミュニティ育成支援事業）」を継続するのをはじめ、白石市のキャラクター「こじゅうろうくん」や「ポチ武者こじゅうろう」「アニメ」白石の妖精びちなど、デジタルコンテンツの活用やホームページでの情報発信を通じて地域づくり活動を支援します。



▲自分たちの特技を活かして地域づくりに貢献（やる気隊「大鷹沢子ども太鼓の会」の皆さん）

また、道路の清掃などのボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業の方々と行政とのパ

市民が主役になって地域をつくり、交流を楽しむまち

事故による放射能汚染は農林畜産物においてその影響が懸念されていることから、地域農業を全力で支援します。

まず、生産者と消費者の交流を推進し、販路拡大に結びつくよう「農産物直売所」をサポートするとともに、集落営農の組織強化の促進と農業の育成を図ります。また、野生鳥獣による農作物への被害が拡大していることから、「農林作物鳥獣害防止対策事業」を継続します。

さらに、水稲作付け農家に対して、放射性セシウムの吸収抑制効果のあるカリ肥料を配布するとともに、農畜産物の安全性を確保するため、市内で生産された農畜産物の放射性物質検査を継続して行います。

**製造業の振興と交流人口の
拡大を図る**

製造業の振興を図るため、民間企業と協力し、伝統産品のパッケージにアニメやゲームのキャラクターとして人気の高い片倉小十郎公をデザインした商品開発の支援を行うとともに、インターネットを活用した情報発信により、新たな購買層を創出する取り組みを支援します。

インターネットによる「しろいしサンキューロード・プログラム」を継続実施し、住民参加のまちづくりや良好な道路環境づくりを図ります。

登別市・海老名市・ハーストビル市との姉妹都市交流、札幌市白石区との友好都市交流は、昨年の「トライアングル交流宣言」を契機として白石市姉妹友好都市交流協会、白石市国際交流協会を中心に、次世代を担う青少年のスポーツ・文化活動の親善交流や国際感覚豊かな青少年を育成する事業を展開します。

交流人口の拡大には観光振興が欠かせません。震災からの復興、白石の観光再生の姿を全国に向けて強く発信するため、白石市観光大使の山崎パニラさんと白石戦國武將隊「奥州片倉組」の皆さんなどからご支援をいただきながら、広報ラジオ番組や地元タウン誌などで観光情報を発信するほか、本市の魅力ある観光資源を活用した体験ツアーモデルプランの構築など観光開発宣伝事業を実施します。

平成25年4月から6月には、国内最大規模の観光キャンペーンである「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」が5年ぶりに開催されます。これを受け宮城県では、本年4月から6月に「仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン」を展開します。本市もこのキャンペーンに参画し、新たな観光素材を盛り込んだ事業を展開します。

さらに、「全日本こけしコンクール」「白石市民春まつり」「白石夏まつり」「しろいし蔵王高原マラソン大会」「鬼小十郎まつり」「農業祭」など、四季折々のイベントを市民の皆さんとともに盛り上げ、交流人口の拡大を図ります。



放射能対策事業

- 放射線測定・除染対策事業（事業費：7,564万8千円）
空間放射線量・食品などの放射能測定を実施するとともに、除染実施計画に基づき放射性物質による追加被ばく線量を速やかに低減させるため、迅速かつ効率的な除染を実施します（平成23年度に引き続き実施）。
- 農作物等放射能対策事業（事業費：3,821万4千円）
土壌に蓄積した放射性セシウムの吸収抑制剤として効果を発揮するカリ肥料をすべての作付け水田に散布し、水稲からのセシウム不検出を目指すとともに、農作物の安全性を検証するため、放射能検査員を配置し農作物の放射能検査を行います。
- 小学校、中学校、幼稚園環境美化事業（事業費：828万7千円）
緊急雇用創出事業の一環として臨時職員を雇用して、市内小中学校などの敷地内・側溝・集水溝・雨どいなどの土砂や枯れ葉の除去・高圧洗浄・放射線量の測定などを行います（平成23年度に引き続き実施）。

子育て支援事業

- 子ども医療費助成事業（事業費：7,114万4千円）
これまで実施してきた乳幼児医療費助成の対象者を入院に係る医療費の一部を、中学校卒業相当の年齢まで拡大し、名称を「子ども医療費助成事業」に改め、子育て支援の向上と子育て家庭における経済的な負担軽減を図ります。
- 低年齢児保育施設助成事業（事業費：343万8千円）
低年齢児の保育需要が増加していることから、4歳未満児保育を実施している私立認可外保育所に対して助成事業を実施し、要保育児童家庭の保育を支援するとともに、待機児童の解消を図ります。
- 私立認可外保育園保育料第三子支援助成事業（事業費：72万円）
保育園・幼稚園にかかる第三子以降の保育料無料化事業は、新たに私立認可外保育所に入所する児童まで対象を拡大して助成を行い、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。



白 石川や蔵王連峰など美しい自然や景観を地域の宝として受け継ぎ、市民が心癒やされるまちづくりを推進するとともに、自然災害や犯罪被害など社会的な不安に対して、地域の支え合いや公的な支援体制の強化により、安全、快適なまちの実現を目指します。

防犯・防災対策の充実

地域防災計画を見直すとともに、さらに災害に強いまちづくりに進める必要があります。災害発生時に被害を軽減するためには、自助・備え、共助・地域住民同士での助け合いが不可欠なことから、自主防災組織の育成支援や災害想定訓練への支援を継続して実施します。また、防災拠点施設の通信手段と市民の皆さんへの情報伝達方法の確保のため、小中高校などの指定避難場所にも移動無線機と発電



▲消防団の皆さんは大きな力（平成24年白石市消防出初式）

機を配備します。さらに、現在配備しているアナログ式の移動無線機をデジタル式へ更新します。

災害に立ち向かうとき、大きな力を発揮するのが消防団です。本市消防団は震災でも被害状況の把握と警戒、応急復旧作業に従事していただきました。震災後、団員はわずかに増加していますが、不足の解消までには至っており、今後とも自治会との連携はもちろん、消防団協力事業所の認定を行い団員の確保を図ります。

「しろいし安心メール」は、防災や防犯、徘徊高齢者の捜索活動などの緊急を要する連絡などを発信することに加え、災害時の職員の招集や防災情報の収集、消防団員の火災出動命令などの送信を行うなど、行政と市民との情報の共有を図ります。

環境対策の推進

環境対策の推進は、環境に配慮した「もったいない運動（し

ろいしエコプロジェクト）」などの推進を図るため、「住宅用太陽光発電システム設置補助事業」を継続実施します。合わせて、平成23年度より5年間限定となっているみやぎ環境税交付金を活用し、防犯灯や商店街街路灯、公園灯のLED化を推進し、二酸化炭素の削減に資する

とともに、環境に配慮した取り組みを進めます。さらに、リサイクル報奨金などの環境保全に貢献する活動への助成を通して、ごみの減量化とリサイクルを推進します。

一方、本年7月1日より、仙南地域広域行政事務組合の構成市町で「ごみの有料化」が導入されることから、ごみ減量化を推進するとともに市民の負担軽減を図るべく啓発に努めます。

また、快適な市民生活の向上と自然環境の保全を図るため、合併処理浄化槽の設置助成事業を継続実施するほか、公共下水道区域内の未整備地区の工事を推進するとともに、未接続家屋の接続促進に取り組みます。

住・交通環境の整備

住環境の整備は、「白石市住宅災害復旧等補助金事業」や「白



▲都市計画道路「白石沖西堀線」の整備により、白石駅前の活性化が期待されます

石市宅地災害復旧補助金事業」を継続実施し、住宅・宅地の安全性、耐久性、居住性の向上と市内住宅関連産業を中心とする地域経済の活性化を図ります。都市環境の整備は、白石駅前から国道113号までの都市計画道路「白石沖西堀線」を新規事業として5カ年で整備し、経済構造の改革の支援と活力ある地域づくりを進めます。

交通網の整備も、移動手段を持たない高齢者や子どもなどの公共交通機関を確保するため、市民バスや乗合タクシーの効果的な運行を継続し、便利で快適なまちを目指します。

人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市へ

東 日本大震災からの復旧・復興を最優先に、これらの施策を着実に実行し、行財政改革による健全財政に努めながら、人口減少社会と少子高齢化社会の進展に対応し、雇用確保のための企業誘致や、子育て支援対策、安心・安全なまちづくりになど、直面する課題を克服するために邁進します。

震災発生直後から、自治会や自主防災組織、消防団など「地域の力」をはじめ、姉妹都市である登別市・海老名市、友好都市である札幌市白石区、本市の観光大使や関係する方々など、多くの「絆」に勇気付け

られました。

これらの「絆」を胸に「いざ復興」です。震災で脅かされた安心・安全を取り戻し、白石市の施設や豊かな自然環境、歴史・伝統、生活文化などの地域資源を最大限に活かし、市民の皆さんとともに「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市」を形成することにより交流人口を拡大し、地域の活力と賑わいを創出していきます。

今後とも、市民の皆さんの市行政全般に対するなお一層のご支援とご協力をお願いします。

<行財政改革の推進>

行財政改革については、厳しい財政状況下でも持続可能な効率的で質の高い行政サービスの実現を目指し、一日も早い震災からの復旧・復興を推進するためにも、東保育園の民設民営方式による平成25年4月開園を推進するのをはじめ、引き続き白石市行財政改革推進計画（集中改革プラン）【改訂版】に基づき、業務効率化、歳入確保、歳出削減など、より一層の行財政改革を強力に推進します。

また、行政の透明性向上と職員の意識改革を図ることを目的として実施してきた「事務事業評価」については、評価システムなどの改良により効率的・効果的に実施し、「第五次総合計画」や予算編成などとの連携を図りながら、引き続き市民サービスの維持向上に努めます。



平成23年10月に開催された「第4回鬼小十郎まつり」には、過去最高の8,000人が訪れました

雇用創出事業

東日本大震災の影響により離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年齢者などに対して、次の雇用までの短期雇用・就業の機会を創出・提供する事業を実施します。これらの方の生活の安定を図るとともに、地域の雇用再生のために地域求職者を雇い入れて行う雇用機会を創出する事業を実施し、地域における継続的な雇用創出を図ります。

- 地域人材育成事業（事業費：3,123万2千円）
介護雇用プログラム事業 新規雇用者数：12人
- 震災等緊急雇用対応事業（事業費：1億8,798万5千円）
アニメーション作品制作による観光と地域振興事業など31事業 新規雇用者数：111人



予算

平成24年度一般会計予算 137億7,116万円

前年度に比べて3.9%の増加。2年連続のプラス予算

東日本大震災からの復旧・復興を最優先に、一般会計、特別会計、企業会計を合わせた予算総額は244億3,664万円で、前年度当初予算額と比較すると3.3%、7億7,354万7千円増額となっています。うち一般会計は137億7,116万円で、前年度と比較すると3.9%、5億1,519万9千円の増額となり、2年連続のプラス予算となりました。

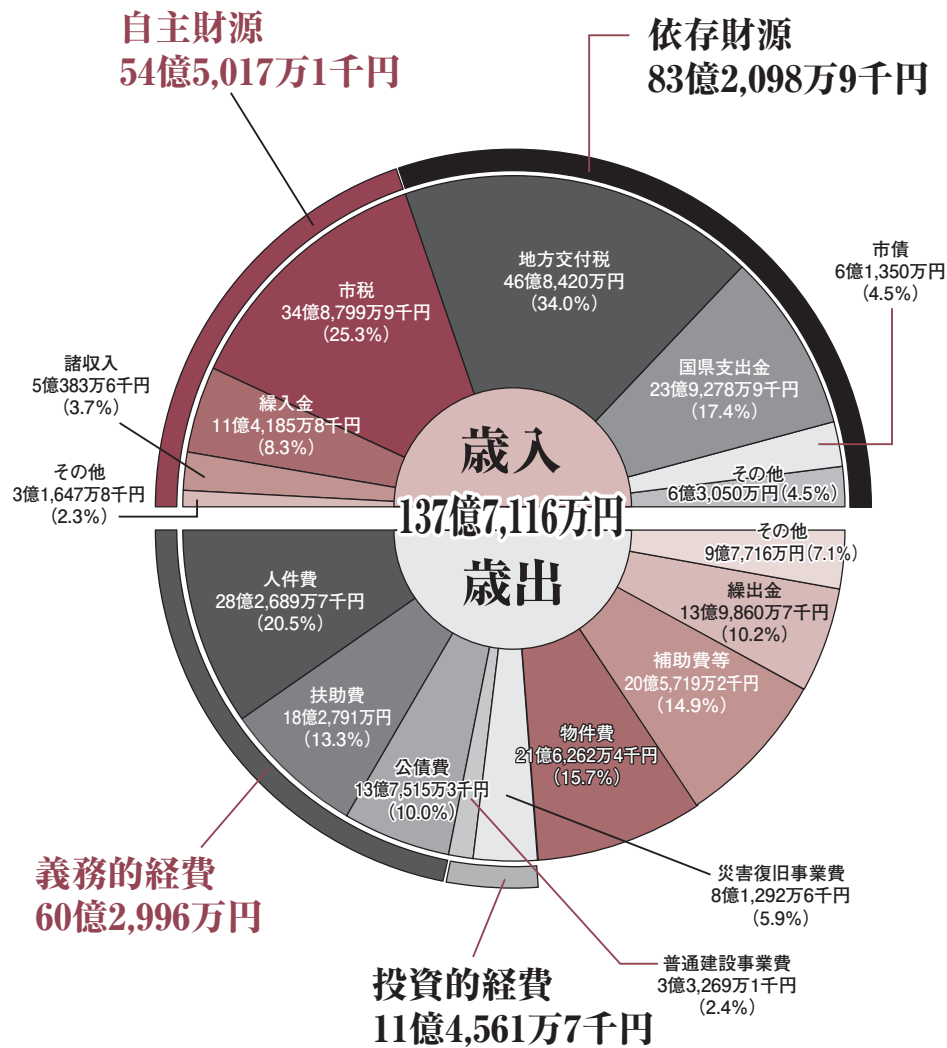
なお、一般会計予算の内容については、本市のホームページでもご覧いただけます。

●ホームページ URL <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/zaisei/yosan/>

☎財政課 ☎22-1332

【一般会計】

市の会計の中心となるもので、市行政運営の基本的な経費を計上した会計です。市税などを財源として、社会福祉や環境保全などの事業のほか、学校や道路、住宅などの整備を行います。



自主財源
54億5,017万1千円

依存財源
83億2,098万9千円

義務的経費
60億2,996万円

投資的経費
11億4,561万7千円

◆市民一人当たりの市税負担額 9万3,542円 (前年度比 -1,092円)

内訳 個人市民税 2万8,007円、固定資産税 4万8,197円など

◆市民一人当たりが受けるサービス額 36万9,319円(前年度比 +1万8,121円)

内訳 児童や高齢者の福祉、医療費など 11万2,133円
各種健診事業や予防接種、環境保全など 5万4,522円
小中学校や公民館、図書館運営など 3万5,24円
道路の維持・整備や公園などの管理 2万6,084円 など

◆市民一人当たりの市債残高 29万2,289円 (前年度比 -1万1,265円)

うち臨時財政対策債 10万8,717円 (前年度比 +1万2,454円)

【臨時財政対策債】

国が地方交付税として地方自治体に交付する財源について不足する分を市が国に代わって借入するもので、その元利償還金相当額が後年度に地方交付税の基準財政需要額に算入される。

※人口37,288人(H24.1.31現在住民基本台帳)で除して算出したものです。

目的別グラフ

民生費	41億8,122万7千円 (30.3%)
・子ども・心身障害児者医療費助成事業	1億5,494万5千円
・保育園等の管理運営や子育て支援費	5億9,163万円
・子どものための手当	5億3,842万円
・児童扶養手当給付費	1億8,014万8千円
・障害者自立支援費	4億4,905万円
・東日本大震災災害救助事業	3,950万円
・生活保護費	4億2,489万6千円
・国民健康保険特別会計繰出金	3億5,147万円
・介護保険特別会計繰出金	4億9,760万3千円
・後期高齢者医療費	5億4,937万1千円

衛生費	20億3,303万4千円 (14.8%)
・放射能対策事業	7,564万8千円
・母子保健事業(赤ちゃん誕生応援事業)	3,395万6千円
・予防接種事業	1億1,029万9千円
・各種検診事業	1億4,687万6千円

総務費	17億6,349万円 (12.8%)
・震災復興対策費	3,159万円
・市民バス運行管理事業	3,903万7千円
・白石市長選挙費	2,638万5千円

公債費	13億7,515万3千円 (10.0%)
-----	----------------------

教育費	11億3,819万3千円 (8.3%)
・公民館、図書館などの管理運営	1億1,852万5千円
・学校給食センターの管理運営	2億7,936万5千円

土木費	9億7,261万2千円 (7.0%)
・白石沖西堀線街路事業	3,725万7千円
・地方道路整備事業	1億7,967万2千円

災害復旧費	8億1,292万6千円 (5.9%)
-------	--------------------

商工費	4億9,112万4千円 (3.6%)
・企業立地推進費	1,425万3千円

消防費	4億848万3千円 (3.0%)
-----	------------------

農林水産業費	3億5,821万8千円 (2.6%)
・農作物等放射能対策事業	3,821万4千円

議会費	1億8,580万6千円 (1.3%)
-----	--------------------

その他	5,089万1千円 (0.4%)
-----	------------------

一般会計歳入
皆さんが納める市税は震災の影響などを反映し、前年度比2.4%、8、396万6千円減の34億8、799万9千円を見込んでいます。一番大きい割合を占める地方交付税は、これまでの交付実績や震災に係る復興事業のための震災復興特別交付税などを考慮して前年度比11.5%増の46億8、420万円を見込みました。

震災復興対策や放射能対策など各種施策の実施に当たり財源が不足することから、市の貯金に当たる財政調整基金、減債基金、都市整備基金などから11億4、185万8千円を取り崩して繰り入れするなど厳しい財政状況となっています。

市税、使用料手数料、財産収入、寄付金、繰入金などの自主財源は39.6%、54億5、017万1千円で、前年度当初予算と比較して2億1、468万円減少しています。地方交付税や市債などの依存財源は60.4%、83億2、098万9千円で、前年度当初予算と比較して7億2、987万9千円増加しています。

一般会計歳出
復旧・復興を最優先に集中改革プラン(改訂版)に基づき、経常経費の徹底的な削減に努めて、市民生活

に必須の行政サービスを安定的に提供するための事業費を確実に予算化する一方、第五次総合計画に掲げたまちづくりの目標ごとに体系化した政策を推進するメリハリのある予算を計上しています。

目的別では民生費の割合が最も高く30.3%を占めています。子ども医療費の助成や国民健康保険などの特別会計への繰入金、後期高齢者医療費関係費などが増加しましたが、子どものための手当などが減少し前年度比1.8%、7、785万6千円減の41億8、122万7千円となっています。衛生費は14.8%を占め、放射能対策事業の増額などにより、前年度比3.4%、6、770万4千円増の20億3、303万4千円となっています。また、災害復旧費は道路などの公共土木施設の復旧事業などにより前年度比1万1、513%、8億5,922万6千円増の8億1,292万6千円となっています。

市債(借入金) 現在高
道路の整備や施設の建設などを行う際に国や県、市内金融機関などから借り入れた市債は、平成24年3月31日現在108億9、886万7千円(うち臨時財政対策債は40億5、383万5千円)となり、前年度末比3.5%、3億9、128万2千円減少しています。

企業会計

独立採算を基本とし、地方公営企業法の全部または一部が適用される公営企業の会計です。

企業会計		29億3,151万円
水道事業会計	収益的支出	9億4,501万5千円
	資本的支出	3億1,801万7千円
下水道事業会計	収益的支出	8億7,410万7千円
	資本的支出	7億9,437万1千円

●水道事業会計

水道関係の各種手続き、水道施設の敷設や維持管理などを行うための会計です。



●下水道事業会計

家庭、工場の排水による水質汚濁を防止するための公共下水道事業や、農業用水の水質保全のための農業集落排水事業を行うための会計です。

特別会計

特定の事業を行う場合、一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。本市では3つの特別会計を設けています。

特別会計	77億3,397万円
国民健康保険	41億7,000万円
介護保険	31億6,357万8千円
後期高齢者医療	4億3,972千円

●国民健康保険特別会計

自営業など国民健康保険に加入している皆さんの病気、けがの治療などに必要な保険給付を行うための会計です。

●介護保険特別会計

介護認定を受けた方が、介護サービスを利用したときの給付や、介護予防事業などを行うための会計です。

●後期高齢者医療特別会計

75歳以上の方の医療給付は広域連合で運営され、主に徴収した保険料を広域連合へ納付するための会計です。

4月から6月に白石で行われる主なイベントなど



見ごろは4月中旬

水芭蕉の森開園式（開園式4月6日）

南蔵王野営場近くにある「水芭蕉の森」では、初春から初夏にかけて5万本を超える水芭蕉が一斉に咲き乱れます。5月下旬からはどうだんも見ごろを迎えます。



4月1日～6月30日

鎌先・小原温泉共通湯めぐり手形

小原温泉5施設、鎌先温泉3施設の中から3施設を選んで使える「湯めぐり手形」を、1,000円（通常1,500円）で販売します（使用期限は7月31日）。



5月3日～5日

第54回全日本こけしコンクール

弥治郎系をはじめとした伝統こけしのほか、新型・創作・木地玩具・応用木工品が全国から勢ぞろいします。工人による実演販売や地場産品まつりなど多彩なイベントがホワイトキューブで開催されます（22ページに掲載）。



5月19日

駅長オススメの小さな旅

大鷹沢地区をウォーキングしながら弁天沼や小菅地蔵尊、孝子堂、不動滝などを見学します。特に、若林公園内の藤棚から垂れ下がる藤の花は見事です（申込先:JR白石駅 ☎25-2411）。



6月1日～7月31日

今年も開催！まるごとうーめんまつり

400年の伝統を誇る「白石湯麺」の食べ歩きとスタンプラリーです。スタンプ2個で、白石市の温泉宿泊ご招待券や特産品などの景品が当たる大抽選会に参加できます。詳しくは6月号と一緒に配布するチラシをご覧ください。



6月中旬

手作り甲冑展

甲冑工房「片倉塾」の皆さんが、片倉小十郎をはじめとした戦国武将の甲冑を、厚紙により作り上げた作品を壽丸屋敷に展示します。



6月16日

市民バスきやっするくんでいく「ちよい旅」

市民バス乗車とウォーキングで甲冑堂、あぶみ擦、道祖神など斎川宿の隠れた名所・旧跡を散策します。



6月23日

城下町しろいし

「まるごと味わいウォーキング」

小中学生と保護者を対象とした市内散策ウォーキングです。今回は小原温泉付近を予定しています。詳しくは各小中学校を通してお知らせします。



6月30日

駅からハイキング

碁太平記白石嘶ゆかりの専念寺、白石城、壽丸屋敷、片倉小十郎の菩提寺の傑山寺、碧水園など城下町白石を訪ねます（申込先:駅からハイキング事務局 ☎03-5719-3777）。

光キャンペーン白石市推進協議会が中心となり、継続できる観光を目指した事業に取り組んできました。

今年4月から6月に実施される「仙台・宮城『伊達な旅』春キャンペーン」では、DC本番を意識し、これまで以上に観光資源の磨き上げやおもてなしの質の向上を図り、地域住民と観光関係者が一丸となった取り組みにより「観光都市しろいし」を発信していきます。

市民総参加のおもてなし

白石市推進協議会では、平成20年DCを契機として始めた「城下町散策レンタサイクル」や「おもてなし講習会」「手づくりマップ」などを利用し、「おもてなしの心」を意識した事業を継続実施していきます。

市民の皆さんも、白石を訪れるお客さまに「もう一度来たいまち」と思っていただけのように、「笑顔で迎える」「道を尋ねられたときは案内する」「何か困っているときは相談にのってあげる…」など、ささやかなおもてなしの心でサポートしてください。このキャンペーンを通して、お客さまを市民総ぐるみでお迎えするおもてなしの気運を高めましょう。



(上) 片倉鉄砲隊による火縄銃演武



すまいる大使
白石戦国武将隊「奥州片倉組」の皆さん

5月3日
白石市民春まつり

市内商店街を甲冑行列、稚児行列、太鼓山車、子供御輿などが練り歩く大パレードは圧巻です。すまいる大使の山崎バニラさんや白石戦国武将隊「奥州片倉組」の皆さんも参加予定!?

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

「観光」を核とした復興を目指して
平成24年4月から6月は 仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン
— しろいしの春はイベント盛りだくさん! —



すまいる大使
山崎バニラさん



益岡公園の400本の桜が、県内のトップを切って4月上旬から咲き始めます。白石城は午後9時までライトアップされますので、夜桜見物も楽しめます。

4月7日～30日
白石城さくらまつり



【白石城復旧工事見学】

震災で被害を受けた白石城の復旧工事を4月～9月までの予定で行います。普段見られない壁の内部の様子や職人の技をご覧ください。

※工事の進捗状況により見学できない場合があります。事前にホームページなどでご確認ください。

平成25年春、4月から6月に「仙台・宮城アステイネーションキャンペーン（DC）」が開催されます。宮城県での開催は平成20年以来5年ぶりとなり、復興への追い風として期待されています。

仙台・宮城DCでは、「笑顔咲くたび 伊達な旅」をキャラクターに掲げ、震災からの復興、観光再生の姿を全国に向けて強く発信するとともに、「観光」を核とした地域復興・地域活性化をテーマに、これまで構築してきた取り組みのさらなる磨き上げを図っていきます。さらに、全国からいただいた支援に対して、感謝の心を込めたおもてなしを提供し、宮城に「元氣」と「輝き」を取り戻すことを目指します。

本年度は、DC本番を見据え4月から6月に、「花・春のイベント」「食の取組」「鎮魂・復興・学び」の3点を重点テーマとして、「仙台・宮城『伊達な旅』春キャンペーン」が宮城県内で実施されます。

白石市の取り組み

白石市では、平成20年DCを契機として、観光協会や温泉旅館組合、温麺組合、JRなどにより組織された「仙台・宮城観光キャンペーン」が宮城県内で実施されます。

新たなるステージが再び

復活

～ほほえみの年輪をかさねて～

しろいしし
宮城県・白石市

第54回 全日本こけしコンクール

平成24年 5/3(木)4(金)5(土)

とき 午前9時～午後5時
(3日は審査品の一般見学、10時から)

ところ ホワイトキューブ
(東北新幹線白石蔵王駅徒歩5分)

同時開催
地場産品まつり

[主催] 宮城県・白石市・白石商工会議所
[後援] 経済産業省・農林水産省・国土交通省・文化庁・中小企業庁・他

「第14回写真コンクール」への作品を募集しています！ ※応募は4月25日(水)まで

- アマチュアの方で「こけし」に関するものであればどんな写真でも構いません。作品はコンクール会場に展示されます。
- サイズ……………四つ切り(ワイド四つ切り可) カラー・白黒写真、デジカメA4サイズ(組み写真やスライドは不可)
 - 応募規定……………未発表のもので一人2点まで。応募用紙を必ず作品ごとに裏側に添付してください。応募用紙は商工観光課や白石駅観光案内所に備え付けているほか、市ホームページからもダウンロードできます。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、作品は原則返却しません。返却希望の場合は返送料(切手160円分)を同封してください。
 - 賞……………特選1点(賞金・記念品)、準特選2点(賞金・記念品)、入選2点・佳作3点(記念品)
※審査結果は4月末に応募者全員にお知らせします。

<写真応募・問い合わせ先>

〒989-0292 白石市大手町1-1 全日本こけしコンクール事務局(白石市役所商工観光課内) ☎22-1321



【5月3日来場者への豪華特典】

- 即売会場・展示会場一番乗りの方各1名に、1尺5寸のこけしをプレゼント!
- 先着100名に記念品をプレゼント!

【こけしの実演販売】

今回は、二部構成になっています。3日・4日は各系統の工人が一堂に会し、こけしの実演・販売を行います。5日は女性工人による実演・販売を行います。

◆系統別実演工人(5月3日・4日)

系統名	工人名	系統名	工人名
津軽系	あほ 正文	鳴子系	おおぬま 秀顕
木地山系	たかはし 雄司	どおかつた 遠刈田系	さとう 良子
ひしおり 肘折系	すずき 征一	やしろ 弥治郎系	おぐら 勝志
たかゆ 蔵王高湯系	うめき 直美	つちゆ 土湯系	たかはし 通
さくなみ 山形作並系	すずき 明		

◆女性工人実演(5月5日)

系統名	工人名	系統名	工人名
蔵王高湯系	うめき 直美	弥治郎系	いのうえ はるみ
遠刈田系	ろくごう 仁美	弥治郎系	にいやま 真由美

【こけしの絵付け体験】

ちびっこだけでなく大人にも大人気。自分だけのオリジナルこけしを作ることができます。



【企業展】

白石市内の企業の製品展示をはじめ、パネルやパンフレットによる企業活動を紹介するコーナーです。ものづくりに対する各社の取り組みなどを通じて、企業の方々と交流できるよい機会です。

【甲冑試着コーナー】

「片倉塾」の皆さんが製作した、ダンボールとは思えない素晴らしい甲冑を試着して、戦国の武将になりきってみませんか? 子ども用もあり、記念撮影もできます。



【地場産品まつり】

白石市や近隣市町などの地場産品を販売します。ぜひご利用ください。



【白石温麺食堂】

白石を代表する郷土の味覚「温麺」。そのおいしさを実感してください。



【無料シャトルタクシー運行】

コンクール会場と白石駅・白石蔵王駅を結ぶジャンボタクシーを運行します。3日は中心市街地で春まつりが開催されているので、両会場を結ぶ便利な足となります。

※都合により、イベントの内容が一部変更になる場合があります。

復活

第54回全日本こけしコンクール

「ほほえみの年輪を重ねて」



「全日本こけしコンクール」は半世紀を越えた歴史あるイベントです。昨年は東日本大震災の影響で中止となりましたが、本年は復興への願いを込めて3日間にわたり盛大に開催します。伝統・新型・創作など、ここでしか見られないこけしが全国から一堂に会します。多彩なイベントも用意していますので、お誘い合わせの上、ぜひご来場ください!

5/3(木) 4(金) 5(土)

午前9時～午後5時

※3日の審査品一般見学は午前10時～

ホワイトキューブ

【こけしコンクールを楽しむ方法Q & A】

- Q. こけしは木だけでなく、銅やガラスなどの素材を用いたものも出品可能ですか?
- A. こけしの定義として、ロクロを用いた木製のものとしています。
- Q. 審査品は1部から5部に分けて展示していますが、どう違うのですか?
- A. 1部は、伝統こけし(系統的な伝統性があり師弟関係が明確であるもの)
2部は、新型こけし(量産可能で市場性のあるもの)
3部は、創作こけし(一品製作芸術的価値のあるもの)
4部は、木地玩具(ロクロ技術を主体とした玩具)
5部は、応用木製品(ロクロ技術を主体とした日常生活用品や木製品)
この5つの部門に分けて出品し審査を行います。

科学が好きな子どもたちを育てたい

ソニー幼児教育支援プログラムでひかり幼稚園が奨励園入選

(財)ソニー教育財団が主催する「2011年度ソニー幼児教育支援プログラム」の奨励園にひかり幼稚園の活動が選ばれ、3月2日、ソニーセミコンダクタ(株)の伊藤弘悦執行役員から賞状と助成金、ソニー製品が同園に贈呈されました。同財団は、乳幼児期の「科学する心」を大切と考え教育助成事業を展開。同園では、日常の遊びで感じる「不思議だな」を大切に教育を実践し、今回、かたつむりの観察や泥遊びを通した活動論文が入選しました。入選のお礼に、園児たちからソニーの皆さんに「ひなまつり」の歌がプレゼントされました。



▲伊藤執行役員からラジカセを受け取る谷津敬直さんと中村美咲ちゃん

100歳おめでとうございます

森ふさよさんに松竹梅敬老祝金を贈呈



▲家族でふさよさんの誕生日をお祝いしました

2月27日、満100歳を迎えた森ふさよさん(清水小路)を風間市長が訪ね、松竹梅敬老祝金と祝詞を贈呈しました。ふさよさんは柴田町出身で、ご結婚後、家業である「村田家製菓」を手伝いながら3人の子どもを育て、現在、孫が7人、ひ孫が9人います。この日は家族が集まりふさよさんをお祝い。ふさよさんは長生きの秘訣を「暴飲暴食しないことと、毎日の階段の上り下り」と話し、続けて、「100年は長かった。100歳の誕生日までの半月、ちゃんと生きていられるか緊張していました」と冗談を話し笑いを誘う一幕もありました。

クラブの威信をかけて、異種競技

第21回白石市スポーツ少年団交流大会

2月19日、「第21回白石市スポーツ少年団交流大会」がホワイトキューブで開催され、野球や空手道など11団体・約200人が参加し交流を深めました。大会は、斎川空手道の村上悠晟さんと佐久間隆喜くんが選手宣誓を行いスタート。ドッジビーと玉入れの前半2種目は、団の枠を超えた混成チームで実施。後半の大縄跳びとぞうきん掛けリレーは各少年団対抗で行われました。熱戦の結果、白石空手道と越河少年野球クラブ、白石サンダーズが同点で並び、再度、ぞうきん掛けリレーで優勝決定戦が行われ、越河少年野球クラブが優勝を勝ち取りました。



▲いつもと違う競技にとまどいながらも笑顔で交流

ルールを知り、繰り返し練習を

ベガルタ仙台サッカー&ルール教室



▲ボールのけり方を教わる子どもたち

2月19日、「ベガルタ仙台サッカー&ルール教室」がホワイトキューブで開催されました。(社)宮城県サッカー協会の阿部岩雄さんによる「ルール教室」の後、市内外から参加した小学生約100人がベガルタ仙台のコーチからボールのけり方やパスの出し方などの指導を受けました。子どもたちは、「ルールを理解して繰り返し練習してください」といったコーチの話に真剣に耳を傾けていました。また、ベガルタ仙台コーチによる「指導者講習会」も行われ、「戦術の前にボール技術を高める指導をしてほしい」と保護者たちに話していました。

震災に負けず1年の成果を発表! 世代を超えて人が集まり、笑顔が生まれ、絆が深まる

第31回公民館まつり

3月2日から4日までの3日間、「第31回公民館まつり」が中央公民館で開催されました。今年のみつりは発表の部に26団体、展示の部に27団体が参加。歌や踊りなどのステージ発表、書道や絵画の展示など生涯学習に取り組む方たちが、東日本大震災に負けず励んだ1年の成果を発表しました。1つの趣味や活動が世代を超えた人の輪を生み出し、参加した皆さんはいきいきとした表情を見せていました。

また、3日には、『サザエさん』のマスオさん役でおなじみの声優・増岡弘さんによる講演会も行われました。



1_親子リトミック 2_キッズ・ジュニアエアロビックサークル 3_白石市手をつなぐ育成会「ちゃれんじど」 4_コールリバー 5_白石市地域婦人会おどりサークル

「あの日」から1年...

平成24年3月11日 それぞれが1年を振り返り、未来を考えた日

東 日本大震災から1年となる3月11日、白石市災害対策本部会議を行い、風間市長をはじめ本部役員が震災からの1年を総括した後、午後2時46分に黙祷を捧げました。その日の夕方、すまいるひろばでは「ともしび・白石」と題して700個のキャンドルを灯し、追悼と復興を願うイベントが蔵富人、白石すまいるプロジェクト、中町ソフトボールの共催で行われました。

また、姉妹都市である海老名市では白石の物産展が開催されたほか、白石市支援視察として海老名市民約160人が来白。市内の温泉旅館への宿泊や小十郎の郷での買い物などを通して、白石を支援していただきました。

東京の上野公園では、ライオンズクラブの皆さんが物産展を開催。すまいる大使の山崎バニラさんも駆け付け、復興への支援を呼び掛けました。



1_黙祷を捧げる災害対策本部の皆さん(市役所) 2・3_海老名市視察団の皆さんで黙祷が捧げられ、海老名市都市間交流協会の森田壽副会長から寄付金が手渡されました(小十郎の郷) 4・5_被災地への支援を呼び掛ける山崎バニラさんと、「少しでも支援になれば」と多くのお客さんが来場した物産展(上野公園) 6・7_キャンドルに照らされた「3.11」と水の流れを表現したキャンドル(すまいるひろば)

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

やる気応援事業補助金活用団体

芸能ボランティア白石

出演依頼や一緒に活動したい方は「芸能ボランティア白石」(会長 佐藤 弘 ☎24-5793) まで

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

炭窯に新かさねゆく夫婦居り里山の二月沢
かきとこ 後藤今朝雄
おだやかに暮らさるる今かへりみれば苦渋も
ありし傘寿とはなる 八嶋 正子
待つ私待たせるあなた次回こそ待たそうと思
い今日もまた待つ 村上 英俊
支えられて心の傷のかさぶたが自然に剥がれ
る時いつか来る 遠藤 行夫
北風に耐えて淡雪載する柿 来年のみのり願
いて仰ぐ 日下由美子
凍結の駅前通り人々はベンギンのようにヨチ
ヨチ歩く 佐藤 啓子
ヨチが度量弁えもせず突き進むまっすぐだつた
二十歳の頃は 斎藤 典子
八十路坂のぼりつむれば残るみち歩みゆるゆ
る往かんと思う 荒木喜代子
大寒波しはれる夜はふるさとの亡き母恩ぶ湯
たんぼ抱きて 山田 濱
あたたかき軒下をみるチューリップよるこび
の顔そつと出だしをり 高子たちばあ
評 一首目、雪もあるだろうに、既に働き始
めた人たちを、静かに写しとっている。
二首目、結句の詠嘆が生きて、おのずと作
者の感慨が伝わってくる。四句目で切れるが、
自然な流れだ。
三首目、内容というよりは、同音の繰り返
しによるリズム感の面白さ。

俳壇

遠藤 秋尾 選

くつきりと蔵王連峰鳥啼る 岩松 隆志
青い眼の鬼悠悠春の雲 制野 リエ



上) 不忘園で芸能を披露する「芸能ボランティア白石」の皆さん(平成23年12月7日)
左) フラダンスの部の皆さん。フラダンスに限らず、さまざまな踊りに挑戦しています


早春の日差しと共に歩きけり
春立つや青空を行く白い雲 高子たちばあ
板扉に猫の背伸びや日脚伸ぶ 寺崎 悦子
老海女や明日につなげる若布干し 斎藤 典子
バリバリと凍てつく道を歩く人 遠藤 舞
地震かと紛う轟音屋根雪崩 阿部はぎの
豆まきて元氣になるよと子にメール 大庭美智子
一面の雪に足跡どこのネコ 佐藤 啓子
評 一句目、珍しく晴れた蔵王の峯、帰りゆ
く白鳥か。
二句目、鬼の目の色と春の雲の取り合わせ
が、鬼の動きまでも見えてくる句。
三句目、早春の日差しの中を散歩する春の
喜び溢れる一句。
世の移り変わり川柳映し出す 大庭 良子
猛暑日を思い出している氷点下 佐藤 啓子
寝て食べて気がつき見ればはや米寿 高子たちばあ
苦も楽も家族で編んでゆく絆 草野 清
自販機へ頭を下げてつり貫う 遠藤 行夫
大寒の目覚まし抱えまた寝込み 斎藤 典子
親も子も髪なびかせて寒立馬 寺崎 悦子
春立ちて日脚の伸びを確かめる 阿部みさ子
住所録永久居住地無き被災 阿部はぎの
洗濯して氷のワックス光つてる 木村 貞雄
評 一句目、歌は世に連れ世は歌に連れと言
うが、川柳もまた世相を映すバロメーター。
二句の機軸、喜怒哀楽。映して止まぬ十七字。
二句目、異常寒波が続く今年の冬。雪と寒
さに悲鳴が上がる。これが温暖化の地球か。
気まぐれな天気と人間の非力さを思い知る。
三句目、人生をひたすら歩み、振り返れば
遙かな足跡だけが残る。満ち足りた思いを詠
んだ達観の句。ローマは一日にして成らず。

コミュニティ(宝くじ)助成事業を
ご活用ください
財団法人自治総合センターでは、コミュニティの健全な発展と宝くじの社会貢献広報を図るため、自治会などが行うコミュニティ活動に対し助成を行っています。活用を検討される際はご相談ください。
①一般コミュニティ助成事業
自治会での活動で恒常的に活用する備品が対象です。
●助成額 100万円から250万円まで
②コミュニティセンター助成事業
自治会の集会所などの新築が対象です。
●助成額 上限1,500万円
※対象事業費の5分の3以内となります。
③青少年健全育成助成事業
小中学生の健全育成に資するソフト事業が対象です。親子参加型の事業が優先となります。
④自主防災組織育成助成事業
自主防災組織が行う防災活動や被災による被害軽減活動の備品が対象です。
●助成額 30万円から100万円まで
●助成額 20万円から200万円まで
※事業内容により助成額が異なります。

「芸能ボランティア白石」は、市内の有志の方々が集まり平成21年8月に結成されました。同団体は、福祉施設の慰問や市内のイベントに出演し、さまざまな分野の芸能を披露する「芸能出前活動」を行っています。会員同士の親睦を深めながら、「よりよい芸能を届けたい」と日々練習に励み、毎月のように出前活動を行っています。
平成23年度は、法被と花笠のステーション衣装の購入費用に補助金を活用し、新しい芸能が提供できるようにになりました。イベントへの出演依頼はもろろん、興味のある方や一緒に活動したい方は、気軽にお問い合わせください。
●活動部門…謡曲、民謡、舞踊、歌謡、伴奏、手品、尺八、昔話・紙切師、フラダンス、童謡

平成24年度白石市地域コミュニティ育成支援(やる気応援)事業補助金の交付団体を募集します
地域づくりに取り組む小規模な市民団体を支援するための補助金です。
●対象団体(次の事項にすべて該当すること)
①恒常的にコミュニティ活動に貢献が期待できる団体
②営利や宗教・政治活動を目的としない団体
③構成員5人以上を有する市内の小規模な団体
④上部組織の傘下でない、組織されて5年未満の団体
※設立5年以上の団体が新たな事業に取り組む場合は、対象となることがあります。
●補助金額 10万円以内(対象事業費の2分の1以内)
●補助期間 原則3年間
●申請期限 平成24年6月22日(金)
※申請書は企画情報課(市役所2階)にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

俳壇選者の遠藤秋尾先生が退任され、5月号から選者が変わります
遠藤秋尾先生は、俳誌「蔵王」編集長や宮城県ホトトギス俳句会会長、蔵王句会会長などの要職を務めながら、平成7年2月号から17年間、広報しろいし市民文芸の俳壇選者を務められました。このたび、後継者育成の思いから今月号をもって退任されます。長きにわたり本紙にご尽力いただいたことに、心から御礼申し上げます。なお、後任については5月号でお知らせします。

【退任のごあいさつ】
今は亡き鈴木貞二先生より受け継いだ俳壇選者拝命以来17余年、このたび退任させていただきました。長い間ありがたく感謝申し上げます。


まちの話題 ~あの日、あの時~ Diary

小中学生11人と4団体を顕彰
吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式
スポーツや芸術で顕著な功績を上げた小中学生をたたえる「平成23年度吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式」が3月4日、健康センターで行われました。この基金は平成9年に解散した和洋裁学校「吉見学園」の理事長を務めていた吉見たけさんから「子どもたちの教育に役立ててほしい」と、寄付された現金を基に設立。次の小中学生たちに風間市長から顕彰状が授与されました。
●スポーツ個人 白石第二小 蒲倉麗恵(空手)、大平小 佐久間航大(空手)、大平小 佐久間恵大(空手)、大平小 佐久間将大(空手)
●スポーツ団体 アルバルクキッズ(ドッジボール)代表 佐藤芹奈、東中男子新体操部代表 大槻真平、東中女子新体操部代表 安井佑季

●芸術個人 越河小 村上萌夏(画)、越河小 大野琉聖(画)、越河小 大泉渚生(画)、福岡小 村井杜王(画)、福岡小 武田瑞生(画)、深谷小 新山銀哉(画)、福岡中 大野尚樹(ポスター)
●芸術団体 白石中吹奏楽部代表 菅原聡美

1_県民体育大会空手道競技大会小学5年男子個人組手で優勝した蒲倉くん
2_御礼のあいさつをする大槻くん 3_記念撮影する児童や生徒たち

1 情報センター「アテネ」

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00
休館日 2・6・9・16・23・29・30日
☎22-1500 ㊟22-1502

■パソコン講習会

●申込締め切り日

- ・4月分：4月10日(火)
- ・5月分：5月10日(木)

●会場 アテネ1階講習会場

●申し込み方法 アテネ備え付けの申込用紙で、各締め切り日までにお申し込みください(はがき・ファクス可。氏名・住所・電話番号・コース名・受講月日をご記入ください)。※申込用紙はアテネホームページからダウンロードできます。

パソコン講習会 4月・5月日程表						
コース名・時間	4月	5月	定員	受講料	テキスト代	内容
ゆっくりコース (2日×6時間)	9:30～16:30 19(木)～20(金)	26(土)～27(日)	10人	2,000円	1,000円	パソコン初心者向けのコースです。マウス・キーボードの操作、文字入力・インターネット・電子メールなどのパソコンの基本操作を学びます。 ※2日連続のコースです。
Word2007コース (6時間)	9:30～16:30 21(土)	24(木)	10人	2,000円	1,200円	Word2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。
Excel2007コース (6時間)	9:30～16:30 22(日)	25(金)	10人	2,000円	1,200円	Excel2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。

2 古典芸能伝承の館「碧水園」

4月の休館日 2・9・16・23日
☎・㊟25-7949

■平成24年度碧水園主催講座受講生募集

●申込締め切り日 4月15日(日)

●申し込み方法 直接来館または電話でお申し込みください。

●受講料 無料(教材費などは各自負担)

■碧水園主催講座

講座名	開催日(平成24年5月から平成25年3月まで)
子ども日本舞踊講座	第1・第3土曜日 11:00～12:00(対象：3歳～中学生)
琴講座	第2木曜日 13:00～15:00、第3土曜日 19:00～21:00
尺八講座	第1水・土曜日 13:00～15:00
茶事的基础講座	第2・第4木曜日 10:00～12:00
香道講座	第1・第3木曜日 10:00～12:00
茶道裏千家子ども教室	6月～1月(第2・第4土曜日) 10:00～11:30 (対象：5歳～小学6年生)
子ども能楽教室	月2回12:00～13:00(対象：5歳～中学生)
江戸千家茶道講座	月3回水曜日 18:00～21:00

■市民講座

講座名	開催日(平成24年5月から平成25年3月まで)
高砂を語る会	第2・第4金曜日 18:30～20:30

3 ふれあいプラザ

土・日・祝日も開館しています!
開館時間 8:30～17:15
(土・日・祝 10:00～16:00)

ふれあいプラザ事務室

☎22-6025 ㊟22-6027

男女共同参画相談支援センター

☎22-6035 ㊟22-6037

ファミリーサポートセンター ☎・㊟25-5488

■ふれあいミニ展示

入村無料

「いちご会(トールペイント)作品展」
心を癒やす、やわらかいタッチの

色使い、花やかわいいデザインの作品の数々を展示します。

●展示期間 4月30日(月)まで

●展示場所 1階図書コーナー



4 弥治郎こけし村

開村時間 9:00～17:00
☎26-3993

休館日 4・11・18・25日

入場無料

■こけしの絵付け体験実施中!

こけしの絵付け体験ができます。

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか? ぜひ、お越しください。

●絵付け料 600円(木地代を含む)

5 材木岩公園内「検断屋敷」など

☎検断屋敷 ☎29-2760

開館時間 9:00～16:30

■第9回春の検断屋敷まつり

●日時 4月29日(祝) 10:30～

●内容 紙ヒコーキ飛ばしやだるま落とし、もちつき、こいのぼり掲揚など。
※不用のこいのぼりをご寄贈ください。

☎小原公民館 ☎29-2031

■「材木岩売店」

●営業時間 9:00～16:00

■「そば処小原なごみ茶屋」

季節限定の「寒ざらしそば」をご賞味ください。

●営業時間 11:00～15:00

(毎週水曜日定休)

6 スパッシュランドしろいし

☎29-2326 ㊟29-2328

休館日 4・11・18・25日

開館時間 10:00～20:00

(土・日・祝日 10:00～17:00)

■水泳教室・ヨガ教室受講者募集

受講生を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

7 片倉家中武家屋敷「旧小関家」

博物館建設準備室(中央公民館内)

☎22-1343 ㊟26-2453

■武家屋敷催事 端午の節句展

端午の節句にちなんだ五月人形やのぼりを展示します。

●日時 4月21日(土)～5月6日(日)

9:00～17:00

8 図書館

開館時間 火・金・土・日曜日 9:00～17:00

水・木曜日 9:00～19:00

4月から水・木曜日の延長開館を行います

4月の休館日 2・6(館内整理日)・9・16・23・29・30日 ☎26-3004 ㊟26-3505
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

■利用者カードを作ろう!

運転免許証など住所、氏名、生年月日が確認できるものをご持参ください。お子さんも、保険証または学校の名札で、利用者カードが作れます。

す(名札の裏面に住所、氏名、保護者名、電話番号の記載が必要です)。※小学3年生以下は、保護者の同意が必要です。

■平成24年度購入雑誌のお知らせ

ガーデニングやインテリア、文芸、地域情報誌など、下記の雑誌があります。

●最新号は館内閲覧です。次の号が届いたら、8日間貸し出せます。

●バックナンバーが貸出中の時は、予約することができます。

●一覧表にない雑誌は、県内の公立図書館から借り受けれます。お問い合わせください(最新号を除く)。

番号	雑誌タイトル	番号	雑誌タイトル
1	BE-PAL	27	住まいの設計
2	ESSE エッセ	28	スクリーン
3	GLOW(グロウ)	29	仙台経済界
4	MOE(モエ)	30	仙台闊歩
5	NHKきょうの料理	31	ダ・ヴィンチ
6	NHKすてきにハンドメイド	32	たまごクラブ
7	NHK趣味の園芸	33	中央公論
8	NHKきょうの健康	34	日経PCビギナーズ
9	non・no	35	日経WOMAN
10	Sport s・Graphic・Number	36	日経エンタテインメント!
11	S-style せんだいタウン情報	37	日経トレンド
12	With	38	日経ヘルス
13	BISES ビズ	39	俳句界
14	Newton	40	ピチレモン
15	オレンジページ	41	ひよこクラブ
16	関東・東北じゃらん	42	プレジデント
17	クローヨン	43	婦人公論
18	クロワッサン	44	武道
19	暮らしの手帖	45	文藝春秋
20	月刊かがくのとも	46	ベストカー
21	ゲイナー	47	ミセス
22	芸術新潮	48	文字の大きな時刻表
23	現代農業	49	山と溪谷
24	こどものとも0.1.2	50	りらく
25	小説新潮	51	歴史読本
26	週刊文春		

■移動図書館車「こまきさ号」をご利用ください(貸出期間は次の巡回日までの約1カ月)

巡回日は、行事の事情で変更になることがあります。

毎月発行の「としょかんだより」

や図書館ホームページでご確認いただくか、図書館にお問い合わせください。

9 いきいきプラザ

休館日 2・9・16・23日

☎22-1635 ㊟22-1636

■定期リサイクル教室(定員20人)

「五月人形作り」

壁掛けの「五月人形」を和紙で作ります。

●日時 4月21日(土) 10:00～12:00

●持参する物 はさみ、のり、ものさし

●講師 樋口洋画子さん

●材料費 実費

●申込受付開始日 4月3日(火)

■フリーマーケット(第4土曜日)

●日時 4月28日(土) 8:30～12:00

白石城で「日本サクラソウ展」を開催します

●日時 5月3日(祝)～5月5日(祝) 9:00～16:00

●場所 白石城大手門前展示場 ☎白石城管理事務所 ☎24-3030

図書館ひろば

今月のおすすめの本

■一般書

■伝説の灘校教師が教える一生役立つ学ぶ力

橋本 武 著 日本実業出版社

すぐ役立つことは、すぐ役立つこと。もっと横道にそれてみよう…。小説「銀の匙」1冊を3年間読み込む授業を通して、教え子たちに本当に伝えたかったことは…。東大合格日本一に導いた著者の注目の1冊です。



■東京スカイツリー物語 東京スカイツリー公認

松瀬 学 著 ベストセラーズ

最先端の技術と多くの人間の心、時代の夢を背負ったプロジェクト、東京スカイツリー。その建設に賭けた人々の夢、秘話、634人に挑んだ11人の記録です。



■ガーデニング植物誌

大場 秀章 著 八坂書房

海を渡って国際的な園芸植物へと発展した日本のツバキやアジサイ、緑のカーテンとして植えられるアサガオやニガウリなど63項目を収載。植物文化史の第一人者が、園芸化の歴史やエピソードを図版とともに伝えます。



■児童書

■スティーブ・ジョブズ

パム・ポラック ほか著 ポプラ社

始まりは、友だちとつくった1台のコンピューターからだった。夢に向かって走り続け、先進的な商品を世の中に送り出した、スティーブ・ジョブズの分かりやすい伝記です。



■商人とオウム ベルジャのおはなし

ルーミー原作 ミーナ・ジャハアービン 文 ブルース・ホワットリー 絵 光村教育図書

オウムのおかげでお金持ちになったベルジャの商人は、オウムを故郷のインドの森へ帰してくれません。そこで、オウムは知恵をしまし…。13世紀のベルジャの詩人ルーミーの詩をもとにしたお話。異国情緒あふれる挿絵も魅力的な絵本です。



●お子さんとお母さんの健診と相談(場所:健康センター)

内 容	4月分		5月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	4月25日(水)	平成23年12月生まれの方	5月23日(水)	平成24年 1月生まれの方	13:00~13:10
6カ月児育児相談	4月27日(金)	平成23年10月生まれの方	5月25日(金)	平成23年11月生まれの方	9:20~ 9:30
1歳6カ月児健診	4月26日(木)	平成22年 9月生まれの方	5月24日(木)	平成22年10月生まれの方	13:00~13:10
2歳6カ月児親子歯科健診	4月27日(金)	平成21年10月生まれの方	5月25日(金)	平成21年11月生まれの方	13:00~13:10
3歳6カ月児健診	4月24日(火)	平成20年10月生まれの方	5月22日(火)	平成20年11月生まれの方	13:00~13:10
乳幼児相談	4月 5日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんと そのご家族の方	5月10日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんと そのご家族の方	9:15~ 9:45
妊婦歯科健診	6月5日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※「乳幼児健診」は個人に通知しませんので、広報しろいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。
また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン(場所:健康センター)

助産師や保健師、栄養士とお話をしながら過ごすサロンです。

月日	テ ー マ	主担当	対 象	受付時間	サロン
4月10日(火)	赤ちゃんのいる暮らし	助産師	妊婦さんや、4カ月健康診査前 のお子さんとそのご家族の方	9:20~9:30	10:00~11:30
5月 8日(火)	離乳食にも使える、ママの食事	栄養士			

※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。

●ポリオ(経口生ポリオワクチン)予防接種を実施します(場所:健康センター)

種 類	実施日	受付時間	対象者	持参する物
ポリオ(2回目)	5月 9日(水)	13:30~14:30	生後3カ月~90カ月未満の方	母子健康手帳と予診票
ポリオ(1回目)	5月17日(木)			

※対象者の方で指定日に都合が悪い場合は、別の実施日に接種を受けることができます(◎健康推進課 ☎22-1362)。

●予防接種を受けましょう!

麻しんの国内完全排除を目指し、平成20年度から平成24年度まで、麻しん・風しん混合予防接種に第3期(中学1年生相当)と第4期(高校3年生相当)を追加しています。次の方には、4月末までに通知書をお送りしますので、平成25年3月30日(土)までに必ず接種されますようお願いいたします。接種費用が無料になる委託書と予診票をお持ちでない場合は、健康推進課(☎22-1362)までご連絡ください。

- ①ジフテリア・破傷風混合予防接種第2期 対象者:小学6年生(平成12年4月2日~平成13年4月1日生まれ)
- ②麻しん・風しん混合予防接種第2期 対象者:小学校就学前1年(平成18年4月2日~平成19年4月1日生まれ)
- ③麻しん・風しん混合予防接種第3期 対象者:中学1年生相当(平成11年4月2日~平成12年4月1日生まれ)
- ④麻しん・風しん混合予防接種第4期 対象者:高校3年生相当(平成6年4月2日~平成7年4月1日生まれ)

虫歯を予防しよう!

虫歯は食生活習慣病です。乳歯が虫歯になると、うまくかめなかったり、飲み込めなかったり、発音や永久歯の歯並びにも影響を与えます。

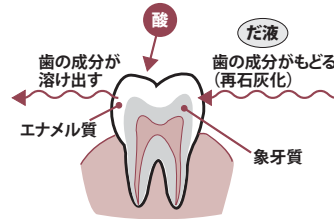
子どもは自分で歯を管理できません。規則正しい食生活と仕上げ磨きで虫歯を予防しましょう。また、虫歯ができたなら早めに治療しましょう。

◎健康推進課 ☎22-1362

だ液は、歯を守る強い味方です

だ液には、溶けた歯の表面を修復する働きがあります。これを「再石灰化」と言います。また、だ液には食べかすを洗い流したり、酸を中和したりする働きもあります。

だらだらと甘い物などを食べていると、歯を修復する時間が取れません。時間を決めて、よくかんで食べる習慣を心掛け、だ液の分泌量を増やして歯の再石灰化を促しましょう。



元気っ子! 生まれ!

【2月14日の3歳6カ月児健診を受診した子どもたち】



地域子育て支援センター「あいあい」

●開館日 月~金 8:30~17:15
◎ふれあいプラザ内 ☎22-6025 ㊟22-6027

※子育てに関する相談を随時受け付けています。気軽にご相談ください。 Eメールアドレス kosodate@city.shiroishi.miyagi.jp

■「ベビーマッサージ」参加者募集!

ママと赤ちゃんのスキンシップ! 母乳や育児のことでお困りの方も、ぜひどうぞ。

●対象 生後2~6カ月ごろまで
●講師 助産師 岩佐あけみさん
(母乳育児相談室マミーぱい×2)

●日時 4月26日(木) 10:00~11:30
●場所 ふれあいプラザ和室

●定員 10組(申し込み順)
●参加費 100円(オイル代)

●持ち物 バスタオルなど
●申込受付開始日 4月4日(水)

■「イクジイ・イクバア養成講座」受講者募集!

参加無料

定年退職などで仕事を辞めた方や子育てに一段落した方などで、子育て支援に関心をお持ちの方ならどなたでもご参加ください。

たでもご参加ください。

●講師 志賀智恵子さん
●開催日(全5回)
4月24日(火)、5月8日(火)・24日(木)・30日(水)、6月5日(火)

●時間 10:00~12:00
●場所 ふれあいプラザ

●定員 10人(申し込み順)
●申込受付開始日 4月4日(水)

■「あいあいらんど」開催!

参加無料

手遊びをしたり体を動かしたりして楽しく遊みましょう。保護者の方々の交流の場にもなっています。おじいさんやおばあさんもお越しください。

●対象 就園前のお子さんと保護者
●日時 4月25日(水) 10:00~11:30
●場所 大平公民館

●持ち物 室内靴(親子とも)
※参加を希望される方は、会場に直接お越しください。

■支援センターの子育てサークル

4月・5月の開催日のお知らせ

参加無料

①ニコニコるーむ(0~6カ月児)
4月16日(月)、5月14日(月)

②ハイハイるーむ(7~11カ月児)
4月11日(水)、5月2日(水)

③ヨチヨチるーむ(1歳児)
4月18日(水)、5月9日(水)

④ランランるーむ(2歳児)
4月12日(木)、5月11日(金)

⑤ルルルンるーむ(3歳児以上)
4月19日(木)、5月17日(木)

●時間(共通) 10:00~11:30
●場所(共通) ふれあいプラザ

※詳しくはお問い合わせください。

ファミリー・サポート・センター

●受付時間 月~金 9:00~17:00(ふれあいプラザ内)
◎ふれあいプラザ内 ☎☎25-5488

Eメールアドレス famisapo@city.shiroishi.miyagi.jp

■ファミサポ会員随時募集中

新入学・入園になるお子さんをお持ちの方で、仕事の時間の都合で朝の送りや帰りの迎えに間に合わないなど、お困りの方はファミリーサポートセンター(ファミサポ)にお問い

合わせください。利用には事前の入会手続きが必要です。詳しくはファミサポ(ふれあいプラザ内)までお電話ください。子どもが好きで、あいている時間に子育て支援ができる方(提供会員)も募集しています。また、

友達や知り合いの方でサポート活動にご協力をお願いできる方がいましたらご紹介ください。

実際に依頼している会員さんの声を紹介します

2人目を妊娠した時、事情があり夫と自分の両親に頼れない状況でしたが、受診時や具合の悪い時、2歳の娘を快く預かっていただきました。現在も2人同時に預かっていただき、とても大切に接してもらって心から感謝しています。子育て中は、子どもも自分も急な体調不良に陥りやすく、ちょっとした時間の確保も困難に感じていましたが、会員さんのおかげで抱え込んで動けない状況を何度か助けていただきました。本当に心の支えです。

人形劇を通して「支え合いの心」を学ぶ

平成23年度人権啓発活動 人形劇鑑賞会

2月10日、人形劇を通して子どもたちに助け合いや支え合いの心を育ててほしいと、「人形劇鑑賞会」がふれあいプラザで開催されました。鑑賞会には幼稚園児や親子連れなど約150人が参加。(有)劇団小さいお城による「長靴を履いた猫」「のったりろったり」が演じられました。劇では、些細なことでけんかしてしまった友達同士が、次第に相手の気持ちを思いやる心が生まれ仲直りしていく姿が、ユーモアを織り交ぜて演じられるなど、子どもたちは人形劇の世界に引き込まれ、自然と人権尊重の心を学んでいました。



▲ユーモアたっぷりの人形劇に笑顔を見せる園児たち

生活習慣病 予防のための

ヘルシークッキング

リンゴの コンポート

そのまま食べるだけでなく、
ヨーグルトなどに入れても
おいしいです。

しっかり食べよう朝ごはん

材料(4人分)

リンゴ……………1個 砂糖……………大さじ2
白ワイン…………大さじ2 水……………適量
レモン汁…………小さじ2 シナモン…………少々



エネルギー72kcal/たんぱく質0.1g/塩分0.0g

〈作り方〉

- ①リンゴは皮をむき、芯を取り、食べやすい大ききの角切りにする。
- ②鍋に白ワイン、レモン汁、砂糖を入れ、リンゴを並べてヒタヒタになるまで水を入れる。
- ③リンゴに火が通るまで、アクを取りながら煮る。
- ④器に盛り、シナモンを振れば出来上がり。



ヘルスメイト白石

白石地区の皆さん

●4月末までに、市内全世帯へ各種検診の申込用紙をお送りします

～申込用紙が送られた世帯はすべて、期限までに必ずご提出ください～

本年度も、各種検診の申し込みを一括して行います。

4月末までに、申込用紙を各世帯にお送りしますので、「申し込む・申し込まない」にかかわらず、必要事項をご記入の上、5月11日(金)までに返信用封筒で郵送するか、または直接、健康推進課(健康センター1階)に提出してください。

●平成24年度も各種予防接種費用の助成を継続実施します

【ヒブワクチン予防接種】→該当する方には、新生児訪問の際、委託書と予診票をお渡ししています。

●対象者 生後2カ月以上5歳未満の乳幼児

●接種回数 生後2カ月から7カ月未満は計4回(4～8週間間隔で3回、おおむね1年後に1回)、生後7カ月から1歳未満は計3回(4～8週間間隔で2回、おおむね1年後に1回)、1歳から5歳未満は1回。

【小児用肺炎球菌ワクチン予防接種】→該当する方には、新生児訪問の際、委託書と予診票をお渡ししています。

●対象者 生後2カ月以上5歳未満の乳幼児

●接種回数 生後2カ月から7カ月未満は計4回(27日間以上の間隔で3回、60日間以上の間隔で1回)、生後7カ月から12歳未満は計3回(27日間以上の間隔で2回、60日間以上の間隔で1回)、生後12カ月から24カ月(2歳)未満は計2回(60日間以上の間隔で1回)、2歳から5歳未満は1回。

【子宮頸がんワクチン予防接種】→該当する方には、昨年、委託書と予診票をお送りしています(新中学1年生は4月に郵送)。

●対象者 中学1年生から高校1年生相当の女性

●接種回数 計3回。初回接種から1カ月後または2カ月後に2回目、6カ月後に3回目を接種することが望ましいとされています。3回接種を行わないと効果がありません。接種を終えるまで、最低6カ月かかります。なお、現在、高校2年生相当の方(平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ)は、本年3月31日(土)までに接種を開始した場合のみ、4月以降も助成の対象となります。

※いずれの予防接種も、実施医療機関を委託書裏面に記載しています(事前予約要)。委託書、予診票、母子健康手帳を持参の上、各医療機関で接種してください。委託書と予診票を紛失した場合は再発行しますので、健康推進課(☎22-1362)までご連絡ください。

●こころの保健事業 ※平成24年4月以降、「こころの相談」と「もの忘れ相談」は同時開催となります。

(場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談 もの忘れ相談	心の健康問題を抱える方や、もの忘れ・認知症の疑いのある方およびその家族	精神科医による個別相談	4月4日(水)13:00～15:00 5月2日(水)13:00～15:00

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)にお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ (場所:仙南保健福祉事務所)

※○印は精神科医による相談

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	相談員による個別相談	4月19日(木)13:00～15:00 5月10日(木)13:00～15:00
思春期・ひきこもり 専門相談	思春期の心の問題を抱えた本人およびその家族や関係者、ひきこもりの状態の本人およびその家族や関係者	相談員によるカウンセリングまたは、精神科医による相談(診察)	4月12日(木)13:00～15:00 4月26日(木)13:00～15:00 5月17日(木)13:00～15:00○ 5月24日(木)13:00～15:00

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局
4月1日	三浦内科胃腸科クリニック ☎25-6854	公立刈田総合病院 ☎25-2145	
4月8日	海上内科医院 ☎25-1501	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局白石 ☎24-2119 伊新薬局 ☎26-2593
4月15日	水野内科クリニック ☎25-2736	おおはし整形外科 ☎22-2888	エルム調剤薬局 ☎25-1680 高木薬局 ☎25-2320 フジ薬局 ☎24-3355
4月22日	梅津内科医院 ☎24-3571	大泉記念病院 ☎22-2111	宮調剤薬局 ☎24-3113
4月29日	引地泌尿器科・内科 クリニック ☎26-2823	加藤整形外科小児科医院 ☎26-2653	さんた薬局 ☎26-3376 サンコウ調剤薬局 ☎24-2523
4月30日	塚本内科消化器科 ☎26-1026	橋本整形外科医院 ☎25-1616	あさひ薬局 ☎22-5040
5月3日	やまきクリニック ☎26-3888	さたけ整形外科(蔵王町円田) ☎33-4855	うさぎ薬局 ☎26-3557
5月4日	佐藤医院(蔵王町宮) ☎32-2002	こまつ外科・内科 クリニック ☎22-2115	四ツ目屋薬局(蔵王町宮) ☎32-3360 蔵王ヘルスマート薬局(蔵王町宮) ☎32-4550 けやき薬局白石店 ☎26-1160
5月5日	内方医院(蔵王町宮) ☎32-2101	おおはし整形外科 ☎22-2888	にしうら薬局(蔵王町宮) ☎32-3020 高木薬局 ☎25-2320
5月6日	柿崎小児科 ☎25-2210	公立刈田総合病院 ☎25-2145	

※歯科は毎回、白石市歯科休日診療所(健康センター2階、☎25-4744)になります。

●4月・5月の献血実施予定

場 所	日 時	種 類
ジャスト白石店(セラビ白石内)	4月21日(土)10:00～12:00および13:00～16:30	全 血
ホワイトキューブ(全日本こけしコンクール会場内)	5月3日(祝)10:00～12:00および13:00～16:00	全 血

健康10xモ

「前立腺がん検診(PSA
検診)の勧め」50歳を過
ぎたら一度はPSA検診
を受けましょう」

男性の悪性腫瘍の中で、最も増加傾向の著しいものの一つが「前立腺がん」ですが、「PSA」という血液検査だけで、前立腺がんが疑わしいか否か、かなり正確に判断できます。

PSA検診で発見される前立腺がんは、早期である可能性が高く、早期がんであれば、根治(完全にがんを治すこと)が可能で、さらにまた、ご自分のライフスタイルや将来設計に合わせた治療の選択肢が豊富にあります。

反対に、既に転移している進行がんは、治療法はありますが、その選択の幅はごく限られたものになってしまいます。また、転移がんは早期がん

に比べて、「何度も入院が必要であるため入院費が高額になる」「抗がん剤や鎮痛のための麻薬などの薬剤費が高額である」「骨に転移した時の痛みを抑えるための放射線治療費が高額である」などがあります。

そして、転移がんは根治できません。つまり、早期がんは進行がんに比べ少ない医療費で治すことができませんが、転移がんは高額な医療費を費やしても、治すことができません。

PSA検診を受けて、前立腺がんがないことを確認する、あるいは早期に診断して治療法を選ぶのが賢いと思えますが、いかがでしょうか。



公立刈田総合病院
森 偉久夫(泌尿器科)

平成24年度白石市奨学生募集

●対象者 市内に1年以上居住する方のお子さんで、高校以上の学校やこれと同等の学校に在学する学生。学術優秀で心身ともに健全で、経済的な事情で学資支弁が困難な方(所得制限あり)。

●募集区分・定員・貸付金額

・大学・短大など(5人程度)

月額25,000円

・高校(5人程度)月額15,000円

※ほかの奨学金を受けている方は申請できません。定員は応募状況により変更する場合があります。

●申し込み方法 申請書に必要事項を記入し、①学校長の推薦書、②在学証明書、③成績証明書を添えて申請してください(①②は4月1日以降発行のもの)。

※郵送不可。申請用紙は教育委員会で直接受け取るか、市ホームページからダウンロードしてください。

●申込締め切り日 4月27日(金)

●貸付金の償還

貸付終了の6カ月後から、貸付期間の2倍に相当する期間で、月賦均等償還(無利子)。

※繰り上げ償還も可

●申し込み・問い合わせ先

管理課 ☎22-1341

自衛隊幹部候補生 医科・歯科幹部募集

防衛省では、自衛隊幹部候補生を募集しています。幹部自衛官は陸・海・空自衛隊の重要なポジションで活躍します。

●受験資格

①幹部候補生：4月1日現在、20歳以上28歳未満の方(22歳未満は大学卒・見込み、26歳以上は大学院修士課程修了・見込みの方)

②医科・歯科幹部：医師・歯科医師の免許取得者

●申し込み・問い合わせ先

自衛隊宮城地方協力本部大河原地域事務所 ☎0224-53-2185

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族みんなで過ごしましょう！
今月は4月15日です。

労働基準監督官 国税専門官募集

●受験資格

・昭和57年4月2日～平成3年4月1日生まれの者

・平成3年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

①大学を卒業または平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同様の資格があると認める者

●インターネットによる申込受付期間 4月2日(月)～12日(木)

・労働基準管理官申し込みアドレス <http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

・国税専門官申し込みアドレス <http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

●郵送・持参による申込受付期間

4月2日(月)～3日(火)

※詳しくはお問い合わせください。

●労働基準監督官の問い合わせ先

宮城労働局総務部総務課人事係

☎022-299-8833

●国税専門官の問い合わせ先

仙台国税局人事第二課 試験研修係

☎022-263-1111(内線3236)

JICAボランティア募集

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、海外で活動するボランティアを募集します。「体験談&説明会」を開催しますので、気軽にお越しください(予約不要)。説明会や応募方法などの詳細は、ホームページをご覧ください。

●応募期限 5月14日(月)

●応募資格・説明会日時

①青年海外協力隊

5月14日現在、満20歳～満39歳の日本国籍を持つ方

●日時 4月8日と22日(いずれも日曜日) 14:00～16:00

②シニア海外ボランティア

5月14日現在、満40歳～満69歳の日本国籍を持つ方

●日時 4月8日と22日(いずれも日曜日) 10:30～12:30

※会場は、いずれも仙台第一生命タワービル(仙台市青葉区一番町4-6-1)11階です。

☎JICA東北 ☎022-223-4772

<http://www.jica.go.jp/tohoku/>

白石市スポーツ少年団 団員募集

申し込み・問い合わせは 各団またはスポーツ少年団本部(事務局：生涯学習課 ☎22-1343)

種目	団名	練習日時	練習場所
野球	青麻少年野球クラブ	日 9:00～12:00	深谷小グラウンド
	大平レインボー	第1・3・5日 8:30～16:00、第1・3・5日 8:30～12:00、第2・4日 13:00～17:00	大平小グラウンド
	大鷹沢少年野球クラブ	土・日 8:30～12:30	大鷹沢小グラウンド
	越河少年野球クラブ	土 13:00～17:30、日 8:00～12:00	越河小グラウンドほか
	白川少年野球クラブ	土・日 8:45～12:00	白川小グラウンド
	白石少年野球クラブ	土・日 8:15～12:00	白石第一小グラウンド
	白石ヨッシャーズ少年野球クラブ	土・日 8:30～12:00	青麻グラウンド
	福岡少年野球クラブ	火・木 放課後、土 8:00～12:00	福岡小グラウンド
剣道	蓮心館 剣道	水・金 16:00～18:00	ひかり幼稚園ホール
バレーボール	白石サンダーズ	木 19:00～20:30、土 9:00～12:00	白石第一小体育館
	大平サッカークラブ	土・日 13:00～16:00 または 9:00～12:00	大平小グラウンド
サッカー	白石サッカー	木 19:00～21:00(4年生以上)、土・日 9:00～12:00	白石第二小グラウンド
	FC白石ジュニアーズ	土・日 13:00～15:00	白石第一小グラウンドほか
柔道	白石三省塾柔道	月・水・金 18:00～20:00	白石三省塾道場
	白石空手道	水・土 18:30～20:00	白石中学校武道館
空手道	斎川空手道	月・木 18:30～20:00	斎川小体育館・斎川公民館
	極真館白石道場	火・金 19:00～21:00	白石中学校武道館
ソフトテニス	白石ソフトテニス	土・日 9:00～11:00	益岡公園テニスコート
	福岡 Jrソフトテニスクラブ	月・木 18:30～20:45、第2・4日 9:00～12:00、日(月に1～2回)	益岡公園テニスコートほか
ドッジボール	アルバルクキッズ	月・水 18:00～20:30	白石第二小体育館

平成24年度の国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料について

平成24・25年度の後期高齢者医療保険料率が決定しました

☎宮城県後期高齢者医療広域連合 ☎022-266-1021 税務課 ☎22-1313

後期高齢者医療制度の保険料は、加入者一人一人が負担する均等割額(基本部分)と、前年中の所得から算出する所得割額(上乘せ部分)の合計で計算します。この2つの率は、各都道府県の広域連合が医療給付費の伸びや保険料の収納状況などを基に、2年ごとに見直しています。今回の見直しの結果、宮城県の平成24・25年度の保険料率が次の通り決定しました。加入者の方の本年度の年間保険料額は、7月中旬ごろにお知らせします。

保険料額 (年額)	=	均等割額 40,920円 (改正前は40,020円)	+	所得割額 所得×8.30% (改正前は7.32%)	年間限度額 55万円 (改正前は50万円)
--------------	---	-----------------------------------------	---	----------------------------------------	------------------------------------

※所得割額は、前年中の総所得金額から基礎控除(33万円)を差し引いた金額に、この率を乗じて計算します。
※前年中の所得などが一定の条件を満たす場合には、保険料が軽減される制度があります。



平成24・25・26年度の介護保険料が決定しました

☎税務課 ☎22-1313

介護保険料は3年ごとに事業の見直しを図り、介護給付費の伸びや保険料の収納状況を基に、保険料を決定しています。今回の見直しの結果、平成24・25・26年度の第1号被保険者保険料(65歳以上の方の保険料)は、表の通りとなります。平成24・25・26年度の第1号被保険者保険料は、市町村ごとに決められた「基準額」を基に、皆さんの所得などに応じて段階的に決められます。

所得段階	対象者	保 険 料 額		
		基準額に対する割合	月額	年額
第1段階	○生活保護の受給者 ○老齢福祉年金受給者で、本人および世帯全員が市民税非課税の方	0.50	2,200円	26,400円
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、本人の前年中の合計所得金額と課税年金収入額が80万円以下の方	0.50	2,200円	26,400円
第3段階	世帯全員が市民税非課税であって第2段階以外の方	0.75	3,300円	39,600円
特例 第4段階	本人が市民税非課税で、世帯内に市民税課税者がいる場合 (本人の前年中の合計所得金額と課税年金収入額が80万円以下の方)	0.90	3,960円	47,500円
第4段階 (基準額)	本人が市民税非課税で、世帯内に市民税課税者がいる場合	1.00	4,400円	52,800円
第5段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が190万円未満の方	1.25	5,500円	66,000円
第6段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が190万円以上の方	1.50	6,600円	79,200円

※年額は、100円未満の端数は切り捨てます。

※保険料は、介護保険事業計画の見直しに応じて3年ごとに設定されます。

～震災で平成23年度の保険税(料)が減免となられた方へ～

平成24年度の国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付方法について

☎税務課 ☎22-1313

東日本大震災の影響により保険税(料)の減免を受け、平成24年2月の年金天引き額が0円となった方は、平成24年4月からの年金天引き(平成24年度分)ができなくなります。年金天引き(特別徴収)ができない場合、平成24年度の保険税(料)は、普通徴収(納付書または口座振替)による納付に変更となります。再度、年金天引き(特別徴収)となる場合は、決定通知などでお知らせします。

●納付書の発送時期

・介護保険料 4月中旬ごろ(仮徴収分) 7月中旬ごろ(決定通知)

・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料 7月中旬ごろ(決定通知)

お手元に納付書が届いたら内容をご確認いただき、期限内の納付をお願いします。

春季消防演習

白石市消防団が、恒例の春季消防演習を開催します。消防ポンプによる一斉放水は11時20分ごろに行いますので、ぜひご参観ください。

また、当日7時に市内一斉にサイレン吹鳴や打鐘を行いますので、火災と間違わないようご注意ください。

- 日時 4月15日(日) 8:30～12:00
- 場所 白石川緑地公園ソフトボール場
※雨天時は白石第一小学校体育館
- ☎生活環境課 ☎22-1314

認知症高齢者家族のつどい

介護の悩みや苦勞をみんなで話し合っています。

- 日時 4月17日(火) 13:30～
- 場所 健康センター
※平成24年度は毎月第3火曜日に健康センター小会議室で開催します。
- 内容 座談会
- 参加費 100円(資料代など)
- 申し込み・問い合わせ先
介護老人保健施設 清風 ☎22-2110
地域包括支援センター ☎22-1466

母子父子家庭などの方へ 特別相談を実施します

母子・父子家庭などの方が生活上抱えている問題について、弁護士が相談に応じます(事前予約必要)。

- 日時 4月18日(水) 13:00～14:00
- 場所 仙南保健福祉事務所
(大河原合同庁舎内)
- 予約・問い合わせ先
仙南保健福祉事務所 ☎0224-53-3132

- 4月は介護保険料(1期)の納期です
「夜間収納総合窓口」開設
(市で取り扱うすべての税金・料金の納付)
仕事などで忙しい方、ぜひご利用ください。
- 日時 4月25日(水)・26日(木)
17:30～19:30
(市税は17:30～20:00)
 - 場所 収納管理室・会計課
(市役所1階)ほか

宮城県白石高等学校 学校公開

地域の皆さまに、校舎と授業を公開します。都合の良い時間にお越しください(上履き持参)。

- 日時 4月28日(土) 9:20～12:00
※事前予約不要。学校内に駐車場はありませんので、ご了承ください。
- ☎同校 ☎25-3154

船岡駐屯地桜まつり

船岡駐屯地を開放します。

- 日時 4月13日(金)～15日(日)
13日は17:00～20:00、14日は9:00～20:00、15日は9:00～16:00
- 場所 陸上自衛隊船岡駐屯地
※桜の開花状況などにより、日程を変更する場合があります。

船岡駐屯地創立記念行事

- 日時 4月15日(日) 9:00～16:00
- 内容 記念式典、観閲行進、訓練展示、音楽演奏、ジープ・ボート試乗、戦車試乗(当日整理券を配布)、物産販売など
- ☎陸上自衛隊船岡駐屯地司令職務室 ☎0224-55-2301(内線211)

科学技術週間 角田宇宙センター一般公開

- 日時 4月22日(日) 10:00～15:30
- 会場 角田宇宙センター
(角田市君萱字小金沢1)
- 内容 推進薬供給系統試験設備(初公開)、高圧液酸ターボポンプ試験設備、スタンプラリー、みんなで作ろう! 段ボール宇宙船など。
- ☎同センター ☎0224-68-3111

募集します

ささえ愛ネットワーク事業 (愛称:絆) 会員募集

- 7月から、協力会員と利用会員からなる会員登録制の有償ボランティア制度「ささえ愛ネットワーク事業(愛称:絆)」を立ち上げます。詳しくは広報しろいし4月号と一緒に配布するチラシをご覧ください。
- ☎白石市社会福祉協議会 ☎22-5210

国際交流ボランティア・ 災害時言語ボランティア募集

国際交流ボランティア

- ①言語サポートボランティア
外国人が訪れた際の観光案内や交流イベント開催時の通訳など
- ②ホームステイ受け入れボランティア
外国人が家庭に宿泊するホームステイの受け入れ
- ③活動支援・文化紹介ボランティア
交流イベントの運営サポートや伝統文化の紹介
- 対象 市内に在住、通勤、通学している方(国籍、年齢は問いません)
- ③は語学力を問いません)

災害時言語ボランティア

- 災害が発生した際に言語面で支援が必要な外国籍市民などの支援。
- 対象 市内に在住、通勤、通学している20歳以上の方で、災害時にボランティアとして活動する熱意があり、日本語を母語とする方は日本語で、日本語以外を母語とする方は日本語で実用会話ができる程度の語学力を有する方
 - 募集期間 4月2日(月)～27日(金)
 - 登録期間 1年間(4月登録日～平成25年3月31日まで)
※次年度以降の更新可
 - 申し込み・問い合わせ先
国際交流協会事務局(総務課内)
☎22-1331

第8回手作りの市 出展者募集

- 趣味や特技を活かした自慢の品々を販売するチャンス! ぜひ、ご出展ください。
- 応募資格 手づくりの作品を販売できる方
 - 申込締め切り日 4月13日(金)
※出店希望者が多数の場合は調整します。
 - 申し込み・問い合わせ先
子ども家庭課 ☎22-1363 ☎22-1316
 - 第8回手づくりの市開催予定
 - 開店日 5月26日(土)～27日(日)
 - 時間 10:00～16:00
 - 場所 壽丸屋敷
 - 運営方法 出店者による実行委員会を組織。売上金の一部を拠出して企画運営。詳しくはお問い合わせください。

地域農業いきいき推進事業 に参加しませんか?

地域農業を活性化させようとする、意欲ある活動を支援するための事業です。ぜひご応募ください。

- 対象団体 農家組合・農業法人・農林業関係任意組合・団体(3戸以上)、森林組合で地域農林業の活性化への貢献が期待できる団体
- 対象事業 ほかの補助を受けていない団体で、次のいずれかに該当する事業(補助期間は3年以内)
- ①産地拡大推進型事業 新たな農林産物・加工品の導入・拡大、地産地消、グリーンツーリズムの推進を実施して産地拡大を図り、地域農業を発展させようとする事業
- ②集落環境保全型事業 農村環境や生活環境などの保全につながる減農薬・減化学肥料、有機農産物、環境保全活動などへの取り組みや、有害鳥獣被害防止に必要な事業
- ③集落営農促進型事業 集落営農を促進させるために必要な団地化や、品質向上・省力化などの事業
- 補助率 ソフト事業の場合は補助対象経費の2分の1以内、ハード事業の場合は3分の1以内
- 補助限度額 1団体500,000円
- 申請期限 6月29日(金)
- 申請・問い合わせ先
農林課 ☎22-1253

白石城ボランティア 観光ガイド募集

白石城や武家屋敷を訪れるお客さまに、ボランティアで施設の説明や案内をしていただける方を募集します。

- 対象 4月～11月までの土・日・祝日にご協力いただける方
- 申し込み・問い合わせ先
白石城管理事務所 ☎24-3030

復興のため次の方々からご寄付をいただきました。紙上よりお礼申し上げます。

※記載漏れやお名前に間違いがありました場合はご了承ください。
また、敬称は略させていただきます。
公益財団法人ユネスコアジア文化センター、タケウチミサオ、高野利男、麻生業穂美、タケダジュンイチ、(財)白石市文化体育振興財団、山田乳業(株)、白石経済交流プラザ'89、タカダスミカ、小宮優美子、タケウチレイコ、故 熊谷則子、こけしのカガヌマ(平成24年2月1日から29日まで) ※震災後からの合計483件・86,144,512円

白石市民吹奏楽団員募集

楽器演奏が好きな方、一緒に演奏しませんか。楽しい楽団です。気軽に見学にお越しください。

- 練習日 毎週日曜日 13:00～17:00
- 練習場所 主にいきいきプラザ
- 団費 月額1,000円、学生は500円
- 申し込み・問い合わせ先
団長 山田 ^{やまだ} ☎090-4043-0959
http://music.geocities.jp/shiroishi_wind_e/index.html

蔵王男厨会料理講習会

- 日時 4月14日(土) 17:00～
- 場所 中央公民館・調理実習室
- 参加費 2,000円(材料費など)
- メニュー フランス風豚ヒレ肉のステーキ・フライドポテト添えなど
- 持参する物 エプロン、ハンカチ、タオル、筆記用具
- 申込締め切り日 4月7日(土)
- 申し込み・問い合わせ先
蔵王男厨会事務局 大和 ☎34-3216

公共職業訓練 受講者募集

- 居住地を管轄するハローワークでお申し込みください。
- コース名 建築設備施工科、電気・情報通信工事科、電気設備施工科、設備保全技術科(各6カ月)
 - 定員 各15人
 - 受講料 無料
※テキスト、作業着は自己負担
 - 申込締め切り日 4月25日(水)
 - 場所 ポリテクセンター宮城名取実習場(名取市植松字錦田124-1)
 - 申し込み・問い合わせ先
ポリテクセンター宮城訓練課 ☎022-784-2820
<http://www3.jeed.or.jp/miyagi/poly/>

お知らせします

紙上からお礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます(敬称略)。
川島由美子、川村昭二、吉野勇四郎、醍醐成子

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

森林法改正により、4月以降、個人・法人を問わず売買や相続などにより森林の土地所有者となった方は、面積にかかわらず市町村長への事後届け出が必要です(国土利用計画法に基づく土地売買契約の届け出を提出している方は対象外)。

●**届出期間** 土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村長に届け出します。

●**必要書類** ①届出書(農林課に備え付け)、②登記事項証明書(写し可)や土地売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写し、③土地の位置を示す図面

☎農林課 ☎22-1253

宮城県大河原地方振興事務所
林務担当 ☎0224-53-3249

みやぎ県南の魅力ぎっしり! 「みやぎ蔵王弁当」を4月から6月まで期間限定で販売します



▲「みやぎ蔵王弁当」をご賞味ください

仙南地域自慢の食材を使った駅弁「みやぎ蔵王弁当」の第2弾が、JR仙台駅構内の売店などで販売されます。この弁当は、地元の温泉旅館の女

固定資産縦覧帳簿・課税台帳の縦覧・閲覧ができます

■**固定資産(土地・家屋)縦覧帳簿の縦覧について**

●**縦覧期間** 4月2日(月)～5月31日(木)

※土・日・祝日を除きます。

●**対象者** 固定資産税納税者(税額が発生しない方は対象外)、納税者から委任された方

●**手数料** 無料

■**固定資産課税台帳(名寄帳)の閲覧について**

●**閲覧対象者** ①固定資産の所有者・納税義務者、②①の方と同居している親族の方、③①の方からの委任状がある方、④納税管理人、⑤法人からの委任状がある方、⑥賃借権・地上権などの権利者、⑦借地借家人、⑧資産の処分権がある方

※⑥⑦⑧の方は、権利を確認できる書類が必要です。

●**手数料** 1件300円(①～⑤の方が、縦覧期間に行う閲覧料は無料)
※縦覧・閲覧とも、場所は市役所1階税務課固定資産税係です。

※縦覧・閲覧いずれの場合も本人確認のため、免許証や保険証などの身分証明書や納税通知書を持参してください。

☎税務課 ☎22-1313

国民年金の保険料が変わります

国民年金の保険料が、本年4月分から月額14,980円に変わります。保険料は金融機関や郵便局、コンビニエンスストアの窓口で、納付期限(翌月末日)までに納めましょう。申し込みにより、口座振替やクレジットカードでの納付もできます。

■**国民年金の保険料はまとめて納めると割引があります**

●**納付書払いの前納割引額**

1年前納で3,190円、6カ月前納で730円(1年で1,460円)。

●**口座振替の前納割引額**

1年前納で3,770円、6カ月前納で1,020円(1年で2,040円)。

口座振替の前納は申請期限があります。10月からの6カ月前納を希望される方は、8月末までお申し込みください。

※本年4月からの1年前納と6カ月前納の申し込みは、2月末で終了しました。

■**学生納付特例制度の受付開始**

学生納付特例は、在学期間中、毎年申請が必要です。

●**継続申請用の封筒が届いた方で同じ学校に在学中の方**

同封のはがきに必要事項を記入の上、ポストに投函してください。

●**平成23年度に申請して平成24年4月上旬までに継続申請用の封筒が届かない方や新たに申請する方**
①学生証または在学証明書、②年金手帳、③印鑑をお持ちの上、市民課までお越しください。

■**加算額についていますか?**

平成23年4月から、障害年金受給後の要件を満たす子(18歳に到達する年度末までの子)がいる場合にも、届け出により子の加算額を受け取ることができます。該当すると思われる方はお問い合わせください。

☎大河原年金事務所 ☎0224-51-3113
市民課 ☎22-1312

乳幼児医療費助成の対象を拡大しました

本年4月から、乳幼児医療費助成の対象者を拡大(子ども医療費助成に名称を変更)しています。

●**拡大対象** 小学1年生～中学3年生の入院医療費。食事代などは助成対象外です(外来は助成対象外)。

なお、入院医療費に高額療養費が発生した場合、高額療養費は自己負担となりますが、医療費助成受給者証のほか、加入する医療保険者から限度額適用認定証を取得すると、医療費の自己負担がなくなります。

●**助成を受けるには** 小学2年生～中学3年生の方は、受給資格登録申請を行った上で、事前に受給者証(入院専用、緑色)の交付を受けることが必要です。受給者証交付前に受診した医療費は、助成できない場合がありますのでご注意ください。なお、小学1年生の方で、就学以前から受給資格登録を済ませている方は、原則自動更新となりますので、受給資格登録申請は不要です。また、受給要件として、所得制限がありますので、窓口でご確認ください。

●**受給資格登録申請に必要な物**
①子どもの被保険者証(保険証)、②保護者(原則として保険証上の扶養者)の預金通帳、③印鑑、④保護者の「平成23年度(平成22年分)所得・課税証明書(※)」。

④は、保護者の住所が、平成23年1月1日において白石市以外である方のみ必要です。当時の住所地の市区町村で発行を受けてください。

※平成22年分の所得情報と課税状況が分かる証明書です。合計所得金額や扶養人数、控除額などが記載されているものを提出してください。内容が把握できる証明書であれば課税(非課税)証明書でも可能です。なお、転入日または医療費の助成開始日によっては、「平成24年度(平成23年分)所得・課税証明書」を提出していただく場合があります。

●**申請・問い合わせ先**
健康推進課 ☎22-1362

東日本大震災で被災した宅地の擁壁・土留めの補修工事などに市独自で補助します

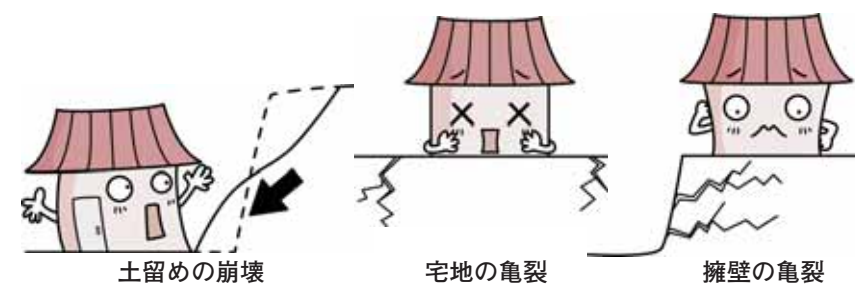
～白石市宅地災害復旧補助金～

東日本大震災により被災した宅地の修繕と補修工事に対し、30万円以上の修繕と補修工事を行う場合に、その費用の一部を市独自で補助します。すでに工事を行った場合でもさかのぼって対象とします。

●**補助の内容** 工事費の10%に相当する額(上限30万円)で、1宅地につき補助金申請は1回です。

●**対象工事の例** 擁壁や土留めの補修工事、宅地内の亀裂補修工事など

●**申し込み・問い合わせ先**
都市整備課 ☎22-1325



「法テラス山元」無料法律相談

■**平日相談**

●**時間** 10:00～16:00

■**夜間相談**

●**日時** 4月9日(月)～13日(金) 17:00～21:00

■**休日相談**

●**日時** 4月14日(土)～15日(日)

障害者(身体・知的)相談の会場が変わります

4月から障害者(身体・知的)定例相談の会場が「市役所1階東側和室」に変わります。日常生活のさまざまな相談に応じます。

☎福祉事務所 ☎22-1400

高速道路の震災本復旧工事を行っています

NEXCO 東日本では、平成23年9月から東日本大震災で被災した高速道路の本復旧工事を行っています。これから工事が本格化することになり、渋滞や交通規制予定の情報などをホームページに掲載しています。事前に交通情報を入手し、時間に余裕を持ってお出掛けください。

☎NEXCO 東日本お客さまセンター

☎0570-024-024 (24時間)

http://www.driveplaza.com/

10:00～16:00

●**予約受付時間** 9:00～17:00

※土・日を除く

●**場所** 山元町役場敷地内(山元町浅生原字日向13-1)

●**予約・問い合わせ先**

法テラス山元 ☎050-3383-0213

開催します

春の交通安全県民総ぐるみ運動が始まります

～子どもと高齢者の交通事故防止～

●**期間** 4月6日(金)～15日(日)

●**運動の重点** ①自転車の安全利用の推進、②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、③飲酒運転の根絶

☎生活環境課 ☎22-1314

白石警察署 ☎25-2138

さえこステンドグラス & よしおミュージック

～菊池芽子追悼展示・コンサート～

●**日時** 4月7日(土) 14:00～16:00

●**場所** ホワイトキューブ

●**出演** フェリーチェ、ノースミン ト、高橋朋美(琴)、菊池嘉雄

☎菊池嘉雄 ☎25-4503

■**人口** 37,236人(前月比)-52人 男18,163人 女19,073人
■**世帯数** 13,931世帯 ■**出生件数** 24件 ■**死亡件数** 57件
※住民基本台帳から、2月29日現在

■**市内の交通事故** 2月1日～29日 ※()は1月からの累計

■**発生件数** 64件(144件) ■**死亡者数** 0人(0人)
■**負傷者数** 6人(17人) ■**物損件数** 59件(132件)



狂犬病予防法の規定により、犬の登録と狂犬病予防注射を裏面(42ページ)の日程で行いますので、最寄りの会場で注射を受けられますようお知らせします。

なお、平成7年度以降に一度登録された犬は注射のみとなり、未登録の犬は登録が必要となります。

- 1. 対象犬** 生後91日以上の子犬
(番犬・猟犬・座敷犬など、すべての犬)
- 2. 経費**
 - ◎平成7年度以降登録済犬 3,020円
 - ◎未登録犬(新規登録) 6,020円
 - 【新規内訳】注射料 3,020円
 - 登録料 3,000円
 - ◎犬鑑札再交付 1,600円

※犬の登録と狂犬病予防注射は、狂犬病予防法により義務付けられています。

■飼いが死亡したときや飼い主の氏名や住所が変更になったときは届け出をお願いします

死亡届(印鑑必要)や登録事項の変更届は、生活環境課に届け出ください。予防注射の際に会場で届け出することもできますので、必ず手続きをお願いします。

※飼いが数年前に死亡したまま、未届の方が見受けられます。同様に届け出をお願いします。

■集合注射会場で受ける場合の注意事項

- 下記の申請書と問診票を必ずご記入の上、犬鑑札と一緒に会場にご持参ください。
- 会場には、犬を制止できる方に連れてきていただくとともに、事故などを防ぐため係員の指示に従ってください。

【参考】



▲鑑札は必ず持参ください

- 注射の手順は、①獣医師の問診→②注射→③申請書受け付け・料金の支払い→④注射済票受領となります。

- フンの後始末をする道具を持参し、フンをした場合は必ず処理してください。

■指定動物病院で受ける場合(指定動物病院は裏面に記載)

- 集合注射の日程が合わないなどで注射できない飼い主の方は、指定動物病院で注射を受けてください。
- 指定動物病院には、電話で予約し申請書と問診票にご記入の上、犬鑑札と一緒に持参ください。
- 料金は、狂犬病予防注射料金のほかに、個別注射料が加算されます。詳しくは、指定動物病院に直接お問い合わせください。

■申請書は記入漏れのないようにお願いします。

システムに入力するため、申請書内の項目はすべて記入してください。また、2頭以上飼っている場合は、用紙をコピーするかメモ紙に申請書・問診票の内容を写して記入し、ご持参ください。

きりとり線

平成24年度 犬の登録・ 狂犬病予防 注射申請書	登録年度 鑑札番号	平成 年度第 号	更新・新規	受付整理No. ※記入不要		
	フリガナ 申請者氏名	電話番号		自治会名		
申請者住所	白石市		鑑札の有無	有・無		
犬の種類	犬の名	犬の体格	大・中・小			
犬の生年月日	年 月 日生	性別	オス・メス	犬の毛色		
そのほか、犬の特徴となる事項						

■狂犬病予防注射 問診票(健康チェック) ※注射前に必ず記入してください。

- 会場では、健康な犬のみ注射できます。問診時の参考にしますので、該当する項目に○をしてください。
- 1 現在、愛犬に体調の悪い所はありますか? はい ・ いいえ
 - 2 現在、何か治療を受けていますか? はい ・ いいえ
 - 3 生理中・妊娠中・授乳中ですか? はい ・ いいえ
 - 4 1カ月以内に、ほかの予防注射を受けましたか? はい ・ いいえ
 - 5 狂犬病ワクチンや混合ワクチンで、副作用が起こったことはありますか? はい ・ いいえ

※必ず鑑札もご持参ください。申請書の記入漏れや鑑札を持参されない場合は、受け付けが後になることがあります。

しろいしフレッシュマーケットだより

Shiroishi Market

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食べてみてけらい〜ん!
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

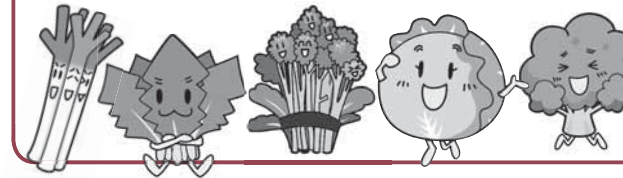
白石市農産物直売所連絡協議会では、会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。
農林課 ☎22-1253



4月ごろから出荷される「春ブロッコリー」は、やわらかくてオススメ!

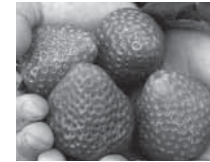
●今月の旬の野菜

ほうれん草、つぼみ菜、ブロッコリー、キャベツ、ねぎ など



1. 青っ葉市直売所

- あま〜い「シリウスいちご」を①②③で限定販売しています。
- ①ポーチパーク内
●販売日時: 毎週水・土曜日 9:00~12:00
- ②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)
●販売日時: 毎週水曜日 9:00~12:00
- ③いきいきプラザ【4月21日(土)より営業再開】
●販売日時: 毎週土曜日 9:00~12:00
- ※スーパービッグ白石店でも野菜などを販売しています(シリウスいちごは取り扱っていません)。
◎大槻 久江 ☎25-8572



2. 馬牛沼産直センター

- 販売日時: 毎週火・木・土・日曜日 10:00~17:00 (定休日: 毎週月・水・金曜日)
- 場 所: 国道4号沿い馬牛沼付近
◎馬牛沼産直センター ☎25-0520 bagyunuma@yahoo.co.jp



3. 百姓市場

- 販売日時: 毎週火・日曜日 10:00~13:00
- 場 所: ポーチパーク内
◎佐久間 義昭 ☎25-6836

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼い卵などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

4. パーバ工愛市(クラブいち)

- ①JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
●販売日時: 毎週水曜日 9:00~12:00
- ②JAみやぎ仙南福岡支店構内(アグリハウス)
●販売日時: 毎週土曜日 9:00~12:00
◎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市 ☎25-3531

5. 軽トラ市

- 販売日時: 毎週金曜日 9:00~12:00
- 場 所: すまいるひろば
◎四電 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

6. 羽山朝採り市

- 販売日時: 毎週土曜日 9:00~12:00
- 場 所: 犬卒都婆公会堂前
◎小畑 祥 ☎27-2236

7. 小十郎の郷【毎日営業!】

- 販売時間: 9:00~19:00
- 場 所: 旧白石市地方卸売市場(福岡長袋字八斗蒔地内)
◎小十郎の郷 ☎22-0881 http://www.kojuro-sato.com



8. 小原いきいき直売所【4月より営業再開】

- 冬季閉鎖していた「小原いきいき直売所」が、4月より営業を再開します。材木岩公園では、年4回「検断屋敷まつり」を開催しています。春は4月29日(日)に開催します(29ページに掲載)。また、「手打ちそば処 小原なごみ茶屋」では、期間限定の『寒ざらしそば』が食べられます。合わせてご利用ください。
- 販売日時: 4月~11月 10:00~15:00
- 場 所: 小原材木岩公園内
◎小原いきいき直売所 ☎29-2760

「麴」で元気!? 発酵食品を摂りましょう!

今話題の万能調味料『塩麴』により、近年、発酵食品の良さが注目されています。『麴』には食材の味を変化させる不思議な力があり、硬い肉も柔らかくします。野菜や魚料理、何にでも使え『コク』が出ておいしくなります。日常的に食べ続けることで、免疫力アップ、滋養強壮、美肌、便秘解消などが期待できるそうです。『麴』は小十郎の郷で取り揃えています。『塩麴』を手作りしてみませんか?

青っ葉市直売所では、『塩麴』に代わる『麴床』を取り扱っています。違いは、水の代わりに焼酎を使い『塩麴』より長期保存が可能です。新鮮野菜を漬けると、2~3時間で漬漬けができます。肉や魚にも使えます。

青っ葉市直売所、馬牛沼産直センター、小十郎の郷、小原いきいき直売所では無添加の手作り味噌も揃えていますので、直売所味比べはいかがですか?



▲麴と味噌でおいしく元気に!

☎生活環境課 ☎22-1314

4月のごみ収集日程は下記の通りです。ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆4月のごみ収集日予定表 (日付は4月の収集日です。5月上旬の収集日も掲載しています)

地区名	越 河 齋 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	3日(火) (5/1)	2日(月) (5/7)	6日(金) (5/4)	5日(木) (5/3)	6日(金) (5/4)	2日(月) (5/7)	4日(水) (5/2)
びん類 (第2・第5曜日)	10日(火)	9日(月)	13日(金)	12日(木)	13日(金)	9日(月)	11日(水)
缶 (第3・第5曜日)	17日(火)	16日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月)	18日(水)
その他のプラスチック (第3曜日)	17日(火)	16日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月)	18日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	24日(火)	23日(月)	27日(金)	26日(木)	27日(金)	23日(月)	25日(水)
紙 類 容器包装 プラスチック	火 3・10・17・24 (5/1)	月 2・9・16・23 (5/7)	金 6・13・20・27 (5/4)	木 5・12・19・26 (5/3)	金 6・13・20・27 (5/4)	月 2・9・16・23 (5/7)	水 4・11・18・25 (5/2)
もやせるごみ	火・金 3・6・10・13 17・20・24・27 (5/1・4)	月 2・5・9・12・16・19・23・26 (5/3・7)	月・木 6・13・20・27 (5/4)	木 5・12・19・26 (5/3)	月・水・木 6・13・20・27 (5/4)	月 2・9・16・23 (5/7)	火・水・金 3・4・6・10・11 13・17・18・20・24 25・27(5/1・2・4)

○不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。

○ごみは当日の午前8時30分までに集積所に出してください (収集車が収集する時刻に合わせての搬出や前夜出しはしないでください)。

平成24年7月1日から「家庭ごみの有料化」がスタートします

「ごみの有料化」に合わせて、ごみ袋が「レジ袋型」に変わります。現在の【もやせるごみ袋】【もやせないごみ袋】【資源ごみ袋】の使用期間は6月末までとなりますが、それまでに使い切れなかった場合を考え、10月末までは、袋の種類にかかわらず【資源ごみ袋】としてお使いいただけます。



☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

☎宮城県仙南保健所 (大河原町字南129-1) ☎0224-53-3119

- 日時 4月5日・12日・19日・26日(すべて木曜日) 9:00~11:30および13:00~15:00(時間厳守)
- 場所 宮城県仙南保健所 ●犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円

平成24年度狂犬病予防注射および登録実施日程表

地区	日程	実施場所	実施時間		
白石・大平	4月23日(月)	小下倉集会所	9:00 ~ 9:10		
		白石川サッカー公園	9:20 ~ 9:40		
		郡山集会所前	9:50 ~ 10:10		
		観音崎公園前	10:20 ~ 10:40		
		松ヶ丘第2公園前	10:50 ~ 11:10		
		寿山会館	11:20 ~ 11:30		
		上郡山集会所	13:00 ~ 13:10		
		鷹巣地区コミュニティセンター	13:20 ~ 13:40		
		鷹巣我妻商会協	13:50 ~ 14:00		
		旭町市営アパート北側公園前	14:10 ~ 14:20		
		東町旧蔵王レース北側	14:30 ~ 14:40		
		旧杉浦製作所前	14:50 ~ 15:00		
		越河・齋川	4月25日(水)	越河公民館	9:10 ~ 9:40
				越河部落会館	9:50 ~ 10:20
越河9区集会所	10:30 ~ 10:50				
越河駅前ポンプ置場前	11:00 ~ 11:30				
齋川公民館	13:00 ~ 13:40				
中齋川転作研修センター	13:50 ~ 14:10				
大鷹沢・白川	4月26日(木)			大鷹沢公民館	9:10 ~ 10:00
				大鷹沢4区集会所	10:15 ~ 10:25
				大鷹沢6区集会所	10:35 ~ 10:55
				犬卒都婆公会堂	11:10 ~ 11:30
				白川公民館	13:00 ~ 13:40
				白川4区小野忠夫様宅前	13:50 ~ 14:00
				内親生活センター	14:10 ~ 14:30
				福岡・小原	5月1日(火)
		鎌先消防詰所	9:30 ~ 9:40		
		川原子停留所	9:55 ~ 10:05		
		不忘研修センター	10:20 ~ 10:30		
		蔵王岡部捨雄様宅前	10:40 ~ 10:45		
		蔵王下ノ集乳所前	10:50 ~ 10:55		
		三住転作研修センター	11:05 ~ 11:20		
大網担手センター	13:00 ~ 13:10				
八宮生活センター	13:20 ~ 13:40				
西区上集会所	13:50 ~ 14:10				
深谷公民館	14:20 ~ 14:40				
北区なかよし広場前	14:50 ~ 15:00				
東区集会所	15:10 ~ 15:20				
福岡公民館	9:10 ~ 9:50				
下原集会所	10:00 ~ 10:10				
上原集会所	10:20 ~ 10:30				
滝上消防ポンプ置場前	10:40 ~ 10:50				
滝下会館前	11:00 ~ 11:20				
下戸沢集会所	13:00 ~ 13:05				
冷清水集会所前	13:15 ~ 13:20				
旧木村スタンド向	13:30 ~ 13:35				
大熊集会所	13:45 ~ 13:50				
みやぎ仙南農協同組合小原支店前	14:00 ~ 14:05				
小原公民館	14:15 ~ 14:20				
新町斎藤商店スタンド向	14:30 ~ 14:35				
赤坂集会所	14:45 ~ 14:50				
小日向橋入口	15:00 ~ 15:05				
明戸集会所	15:15 ~ 15:25				
かつらや駐車場	15:35 ~ 15:40				

指定動物病院

本市で行う狂犬病予防注射(集合注射)の日程が合わないなどの理由で、注射が受けられない飼い主の方は、右表の指定動物病院で注射を受けていただきます。
※指定動物病院に電話予約の上、注射を受けてください。

病院名	住所	電話番号
アーク動物病院	白石市城南一丁目2-18	☎0224-25-5025
箱崎動物病院	白石市旭町四丁目2-8	☎0224-26-1777
的場動物病院	村田町村田字松崎45-2	☎0224-83-2882
かとう動物病院	柴田町西船迫1丁目11-56	☎0224-59-3085
ぜにた動物病院	柴田町船岡字新栄3-42-16	☎0224-57-1121
さくらペットクリニック	柴田町船岡字西住町5-8	☎0224-53-7125
野口ペット病院	大河原町字東桜町10-22	☎0224-53-2341
のら動物病院	大河原町字新南36-10	☎0224-52-3355
はるも動物病院	大河原町字新南59-13	☎0224-87-6117
星家畜医院	丸森町大内字西畑40	☎0224-79-2024
ウイル動物病院	角田市梶賀字東170-1	☎0224-63-3306
福地獣医科診療所	角田市角田字牛館59-6	☎0224-63-2818

※指定動物病院で注射を受ける方も、裏面(41ページ)の申請書と問診票を必ずご記入の上、犬鑑札と一緒に会場にご持参ください。



白石市除染実施計画(案)〈第1版〉(概要版)

1 除染の目標

市民の皆さんの日常生活における追加被ばく線量(地表面から1[m]の高さ)を年間1ミリシーベルト(測定値毎時0.23マイクロシーベルト)未満にすることを目指します。

2 除染実施計画の期間

平成24年4月から着手し、平成26年3月までを目指します。なお、除染の効果や進捗状況を踏まえ、適宜期間の見直しを行います。

3 除染実施計画の対象となる区域

除染の対象は、文部科学省が実施した航空機モニタリング結果および市のモニタリング詳細調査の結果から算定し、年間1ミリシーベルト(測定値毎時0.23マイクロシーベルト)以上の地域とします。

4 除染の優先順位と実施者、実施区域

除染の優先順位は、次の表の通りとします。また、除染対象ごとに、次の実施者が行うものとします。

優先順位	除染対象	実施者
1	保育園、幼稚園、小中学校、高校など	市・県
2	通学路の側溝など(※)	市・県・国 自治会(※)
	公園	市
	公共施設など(※)	市・県・国
3	民有地(住宅)	所有者(自治会 ※)、市
	商業施設、工場、集合住宅など	所有者・市
	農地、牧草地	
	生活圏隣接の森林	

※「公共施設など」「通学路の側溝など」は、具体的に除染する対象を、今後、国・県などと相談し定めることとします。また、「自治会」による除染活動に対して、国が認める範囲内で資材などの支援を行います。

5 除染のスケジュール

当市は、長期的に追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト未満になるように除染を進めますが、当面、平成26年3月末までを第1期として除染に取り組みます。個々の施設の除染は、詳細な実施計画を作成し、作業期間を決めた上で除染を行います。

なお、平成26年3月の前に、除染の進捗状況を確認し、必要な場合は平成26年4月以降の除染の計画やスケジュールを見直します。

6 除染に伴い発生した土壌などの処理

除染に伴って発生する土壌を保管するための仮置き場の設置を検討しておりますが、地域住民の皆さんの理解を得ることが前提となります。除染を早期に推進するため、土壌などは現場保管をします。子どもたちや市民の皆さんに影響を及ぼさないよう適切に管理します。

7 その他

(1) 住民説明会の開催

除染を迅速に実施するために、地区ごとに説明会を開催していきます。

(2) 除染結果の公表

除染後の結果について広報やホームページを通して、市民の皆さんにお知らせします。

(3) 継続的なモニタリングの実施

除染後も引き続きモニタリングを実施していきます。

(4) 市民の皆さんとの協働による除染活動の推進

除染の区域は広範囲に及ぶことから、市民の皆さんとの協働でスピード感をもって進めていきます。

(5) 計画の見直しなど

除染の効果を見極めながら、適宜計画の見直しを行います。



▲越河公民館で開催した「除染に関する住民説明会」(3月22日)

放射能対策

放射能対策室(旧勤労青少年ホーム内)

☎25-3720 taisaku@city.shiroishi.miyagi.jp

「除染実施計画(案)」を作成
市は2月20日、国や県と協議を進めながら除染の指針となる「白石市除染方針」を決定しました。その方針を基に3月下旬、「白石市除染実施計画(案)〈第1版〉」を策定。年間1ミリシーベルト(測定値毎時0.23マイクロシーベルト)以上の地域を除染対象とすることとしました。
中でも、保育園や幼稚園、小中

学校など、未来を担う子どもたちの追加被ばく線量を低減することを最優先に進めていきます。

「住民説明会」を開催

市は3月22日、越河公民館を皮切りに「除染に関する住民説明会」をスタートさせました。越河公民館には約150人が集まり、放射能対策室の職員が説明する除染実施計画(案)に、真剣に耳を傾けていました。説明会では、仮置き場の選定方法など詳しい説明を求める声や「除染までのスピードが遅い」といった厳しい声、「除染を実施するときは砂ぼこりが飛ばないように子どもへの配慮をお願いしたい」「水田への影響が心配」など、子どもの健康や農業への影響を心配する声がかれました。
3月14日と21日には、東京電力社員を市役所に召喚し、監視測定や除染処理の対応、損害賠償などの考え方を協議しました。風間市長は、「補償や対応を県境で差を付けるべきではない。福島県と同等とすべき」と強く求めました。
市では4月から、市内でも線量の高い越河地区より除染を始めます。また、食品の検査なども強化し、安全・安心な生活環境を一刻も早く取り戻すため、これからも放射能対策に全力で取り組んでいきます。

白石市の放射能対策(略図)

放射能対策は除染だけではありません。放射性物質の正しい知識の普及や食品の検査などを包括的に行いながら、市民の皆さんの不安解消に努めます。

正しい知識の普及・啓発【広報・広聴の充実】

- 放射能に対する取り組み状況の発信
- 各種相談などの実施
- 市内放射線量の測定結果などの情報提供

安全・安心への対応

- 「食品等放射能測定システム」による食品などの検査
- 放射線測定器の貸し出し

～未来を担う子どもたちのために～

放射線量低減への対応

- 除染実施計画により行政が取り組む除染(保育園・幼稚園・児童館・小中学校を優先)
- 市民などによる環境美化活動(比較的線量が高い場所の清掃)

損害賠償への対応

- 賠償にかかる情報収集や国への要望活動(被害への早期対応を求める)
- 東京電力への損害賠償請求

市民の不安の解消

震災復興計画

がんばっぺ白石

〈基本理念〉

市民が共に支え合いながら、生きる力を育み、ふるさと白石に誇りをもてるまち

- 美しい自然を受け継ぎ、安全で快適に過ごせるまちづくり
- 風評被害に負けず、復興に向けて邁進

除染方針

地域の総力を挙げて

〈目的〉

原発事故前の安全・安心な生活環境を一刻も早く取り戻すため、市が主体となり市民や企業との協働により、放射性物質による追加被ばく線量を低減させる。

「除染」に関する住民説明会を開催しています

対象地区	開催日時	開催場所	対象地区	開催日時	開催場所
大鷹沢地区	4月2日(月) 19:00～	大鷹沢公民館	白石地区	4月10日(火) 19:00～	白石市役所
小原地区	4月4日(水) 19:00～	小原公民館		4月11日(水) 19:00～	中央公民館
福岡地区	4月6日(金) 19:00～	福岡公民館	深谷地区	4月12日(木) 19:00～	深谷公民館
白川地区	4月9日(月) 19:00～	白川公民館	※越河は3月22日、斎川は3月28日、大平は3月29日に開催		

風 呂焚きやストーブで発生した焼却灰の放射能濃度を測定しています

環境省は、原発事故以降に伐採・製造・屋外保管した薪を使用しないよう呼び掛けています。市内でも、風呂焚きやストーブで発生した焼却灰から、国の指標値(400ベクレル/kg)を超える放射性セシウムが検出されています。

焼却灰は庭や畑にまかず、周囲への飛散や雨などでの流出を防止するためビニール袋などに入れ、処分方法が決まるまで人が近寄らない場所に保管してください。放射能対策室で放射能濃度の測定ができますので、お問い合わせください。

白 石中学校と越河小学校にモニタリングポストが設置されました

宮城県と文部科学省は、放射性物質の影響を監視強化するため、白石中学校と越河小学校の敷地内に可搬型モニタリングポストを設置しました。測定値は、「放射能情報サイトみやぎ」でご覧いただけます。





世界から白石市に寄贈された作品（右から、彫刻家アンドレア・ロマンゾさんによるピアノの彫刻、画家オデット・ルセルフさんによる中国の墨を使ったデッサンと13歳の日系少女画家カーヤ・バランさんがデザインしたカードケース、画家スザンナ・ナジーさんによるリスト肖像画版画）



(左上) フランツ・リストの「ラ・カンパネラ」(バガニーニ作曲)を弾く近藤由貴さん (右上) アラム・ハチャトゥリアンの「トリオ」。クラリネット・ヴァイオリン・ピアノのアンサンブルがキューブコンサートホールに響き渡る



演奏会は、ペーラ・バルトークの「コントラスト」でスタート。アラン・ダムミアンさんのクラリネットと矢野玲子さんのヴァイオリン、近藤由貴さんのピアノが一体となって、音楽の世界に観客を引き込んだ

ークラリネット演奏指導に参加してー



白石市民吹奏楽団
秦 俊夫さん (柴田町)

片足で立って吹く練習法には驚きましたが、リラックスして吹くことの大切さをあらためて感じることができました。

白石市民吹奏楽団
大村 里子さん (大河原町)

上手に吹くためのコツなど、子どもたちに教えるときの参考になりました。今日の指導を早速実践したいと思います。



(上) 白石での開催に尽力された実行委員長の西川浩樹さん
(左) 演奏終了後、観客から花束を受け取るアラン・ダムミアンさん



演奏会当日にもかかわらず、熱心にクラリネットの演奏指導をするアラン・ダムミアンさん



演奏終了後、会場から演奏者の方に惜しめない拍手が鳴り響いた。右から、実行委員長の西川浩樹さん、アラン・ダムミアンさん(クラリネット)、綱場千晶さん(クラリネット)、佐久間晃子さん(ピアノ)、近藤由貴さん(ピアノ)、矢野玲子さん(ヴァイオリン)

東北の人々に音楽の力を届けるため、世界的に活躍する音楽家たちが白石市に集う！
ー震災復興支援国際交流演奏会〈F・リスト200年の祈り〉ー

音楽の力を届けたい

3月5日、震災復興支援国際交流演奏会（F・リスト200年の祈り）（同実行委員会主催）がホワイトキューブで開催された。ハンガリー生まれのピアノ・作曲家であるフランツ・リスト（1811年～1886年）は、27歳の時、ドナウ川流域を襲った洪水災害に際して被災者支援のためのチャリティコンサートを開催し、多大な寄付を行った。

東日本大震災が起きた2011年はリスト生誕からちょうど200年。リストの遺徳を受け継いだ世界的音楽家たちが京都やパリ、ウイーンなど世界各地で復興支援のための演奏会を実施する中、本市でも開催されることとなった。

会場には大雪の中、500人を超える方々が来場。演奏会の実行委員長である西川浩樹さんは、「復興の力となるように、国内外の皆さまの力をお借りして世界各地で開催してきました。白石でも開催できることにとても感謝しています。すばらしい演奏をお楽しみください」

とあいさつ。続いて風間市長は、「行政ではなかなか補うことのできない心の傷を、すばらしい演奏を聴いて癒やしましょう。この縁をいただいた実行委員の皆さまに感謝します」と御礼の言葉を述べた。

この日の演奏会には、現在のクラリネット界の第一人者であるアラン・ダムミアンさんがフランスから駆け付けたほか、世界で活躍する音楽家が「音楽の力を被災地に届けたい」と集結。次々と奏でられる珠玉の音色に、演奏終了後、会場から惜しめない拍手が鳴り響いた。

また、演奏会当日の午前には、アラン・ダムミアンさんによるクラリネットの演奏指導も行われ、白石市民吹奏楽団の団員が参加し貴重な時間を過ごした。

音楽は、人々の心に安らぎだけでなく、前に一歩踏み出す勇気を与えてくれる力がある。この日の音色は、白石のみならず宮城、東北に力を与えてくれた。震災から1年を経過してもなお、世界各地から寄せられる支援に、あらためて感謝したい。

東日本大震災の犠牲者の冥福を祈って 傑山寺で「震災供養大茶会」

演奏会と同日、京都・大徳寺別院、徳禪寺の橘宗義住職を迎え、東日本大震災の犠牲者の冥福を祈る「震災供養大茶会」が傑山寺本堂で行われた。傑山寺の麻生大俊住職と白石刈田仏教会（疋田正應会長）の僧侶12人の説経に合わせ、法要に訪れた約80人の参加者が犠牲者を供養した。橘住職は「2011年



1_犠牲者の冥福を祈りながらお茶を味わう参加者 2_碧水園を通して白石と縁のある橘宗義住職 3_橘住職が書かれた書「喬雲翔龍」



喬雲翔龍 (いつうんしょうりゅう)

「喬雲」とは「めでたい雲」という意味。中国の文学者・左思は魏・呉・蜀を題材にした書物「三都賦」の中で、仁政が布かれ徳治が行われると喬雲や翔龍といった瑞祥（めでたいことが起こる前兆）が現れると書いている。橘住職は、喬雲や翔龍といった瑞祥が出現する世の中になるよう祈念して書かれた。

を表す漢字が「絆」と発表されました。われわれが絆を深め合って支援の輪を広げていきたいと思えます」とあいさつ。引き続き行われた茶会では、約500人の参加者が犠牲者の冥福を祈りながらお茶を味わった。大徳寺は千利休の菩提寺で、碧水園の茶室は大徳寺の立花大亀老師によって名付けられた。

演奏会の最後に演奏されたオリビエ・メシヤンの「鳥たちの深淵」。静寂の中、アラン・ダムミアンさんの奏でる音色が心に響いた

【受付時間】8:30～17:15

申し込み・お問い合わせは、電話または窓口で

☎25-5095・25-6593

※受付初日は、電話が繋がりにくい場合がありますのでご了承ください。

市内イベント掲示板

(4月1日～5月6日) 〈🌸=花火打ち上げ〉

夜の部		
①講師、②参加費、③持ち物、④開催日(回数)		
<p>韓国語入門 土曜日 19:00～20:30 15人 K-POPや韓国ドラマの好きな方、韓国旅行へ行ってみたい方、楽しくハングルを学べるチャンスです！ 高校生以上 ①李 明熙先生 ②2,000円(春・秋講座全回分) ③筆記用具、テキスト代(2,000円) ④5/12・5/19・6/9・6/23・7/7・7/21・9/1・9/8・9/29・10/6・10/27・11/10(全12回)</p>	<p>レッツ！トライ English(初級) 木曜日 19:00～20:30 10人 ヒアリングを学習しながら、あいさつ、自己紹介、道案内、買い物時の会話などを学習します。英会話に慣れていない方対象 高校生以上 ①ジョゼ・ファロンバ先生 ②2,000円(春・秋講座全回分) ③筆記用具 ④5/17・5/31・6/14・6/28・7/12・7/26・9/13・9/27・10/11・10/25・11/8・11/22(全12回)</p>	<p>ギター・アンサンブル 金曜日 19:00～20:30 12人 基礎をおさらいして、楽しくアンサンブルを奏でましょう。高校生以上 ①佐藤 正隆先生 ②2,000円(春・秋講座全回分) ③ギター、筆記用具、テキスト代(1,500円) ④5/11・6/1・6/8・6/22・7/13・7/27・8/10・8/24・9/14・9/28・10/5・10/12(全12回)</p>
<p>郷土民謡 火曜日 19:00～21:00 10人 発声から練習する初心者向けです。さんさ時雨、斉太郎節、米節など。 ①半沢 正司先生 ②2,000円(春・秋講座全回分) ③筆記用具 ④5/15・5/29・6/12・6/26・7/10・7/24・8/7・8/21・9/4・9/18・10/2・10/16(全12回)</p>	<p>歩きを洗練「コア・ウォーク」 火曜日 19:00～20:30 20人 充分なストレッチでリンパの流れと代謝を改善。音楽に合わせて楽しくウォーキングエクササイズ！ ①八巻奈美子先生 ②1,000円(春講座全回分) ③運動靴、タオル2枚、動きやすい服装、水分 ④5/22・5/29・6/12・6/26・7/10・7/24(全6回)</p>	<p>女性限定 ピラティス 水曜日 19:30～20:30 20人 ゆっくりとした動きと呼吸法でゆがみを改善しながら、代謝の良い身体に！ 下腹、おしり、二の腕に効果あり。 ①佐藤 順子先生 ②1,000円(春講座全回分) ③タオル、動きやすい服装、水分 ④5/16・5/30・6/6・6/20・7/4・7/18(全6回)</p>

昼の部		
①講師、②参加費、③持ち物、④開催日(回数)		
<p>初めての「オカリナ」 土曜日 10:00～11:30 10人 純粋でやさしい音色のオカリナ。癒やしのアンサンブルを奏でましょう。 ①平間 翔子先生 ②2,000円(春・秋講座全回分) ③オカリナ(購入のお手伝いをします)、筆記用具 ④5/19・6/2・6/16・6/30・7/7・7/21・8/4・8/25・9/8・9/29・10/6・10/13(全12回)</p>	<p>古典文学「平家物語」 木曜日 10:00～12:00 20人 今年のNHK大河ドラマ「平清盛」の原点となった「平家物語」を声に出して読んでみよう。講師のユニークな解説も魅力です。 ①後藤 昭信先生 ②1,000円(春講座全回分) ③筆記用具 ④5/17・5/31・6/14・6/28・7/12・7/26(全6回)</p>	<p>実用ペン字 月曜日 13:30～15:00 15人 長年のくせ字を生かしつつ、バランスのとれた美しい文字に見えるコツを学びます。最後は筆ペンでのし袋に作品を仕上げます。 ①佐久間玉流先生 ②1,000円(春講座全回分) ③下書き代(200円)・2B鉛筆・ボールペン(初回) ④5/14・5/28・6/11・6/25・7/9・7/23(全6回)</p>
<p>初めての「布小物」 金曜日 9:30～11:30 10人 自分で使うお気に入りを作ってみよう！「デジカメケース」「ファスナー付小銭入れ」「ハワイアンパッチワークのトートバック(A4)」。すべて手縫いです。 ①平間あけみ先生 ②1,000円(春講座全回分) ③材料代(3,400円・3作品分キット)、裁縫セット、2B鉛筆、定規 ④5/25・6/1・6/15・6/29・7/6・7/20(全6回)</p>	<p>料理講座「家ごはん」 らくらくアイデアメニュー 火曜日 9:30～12:00 20人 レパートリーが広がるアイデアのコツを楽しく学びましょう。5月苳づくしの総菜・エビチリ、春色サラダ、6月梅料理ほか ①小室 照枝先生 ②3,000円(材料代を含む春講座全回分) ③タッパー、ふきん2枚・エプロン・三角巾 ④5/22・6/26・7/24(全3回)</p>	<p>園芸講座「小品盆栽」 木曜日 10:00～12:00 10人 ヨーロッパで大ブーム。日本の伝統文化を基礎から学びましょう。五葉松を素材に自然と樹形を学びます。 ①高橋 恵二先生 ②1,000円(春講座全回分) ③素材代(2,000円)、剪定ばさみ、新聞紙2枚 ④5/24・6/21・7/19・9/20・10/25・11/15(全6回)</p>

<p>歩いて学ぶ「ウォーキング」 金曜日 10:00～12:00 20人 健康第一！正しいウォーキングを歩きながら学びましょう！ 初回は座学、2回目以降は市内のコース3キロ～10キロを歩きます。 ①宮城県ウォーキング協会 ②1,000円(春講座全回分) ③筆記用具(初回) ④5/18・6/8・7/13・9/14・10/5・11/9(全6回)</p>	<p>らくらくストレッチ&骨盤調整 月曜日 10:30～11:45 20人 呼吸法やツボを刺激し、内臓に働きかける経路をストレッチします。タイ式ヨガで骨盤を調整し、血液循環をよくします。 ①佐々木恵美子先生 ②1,000円(春講座全回分) ③動きやすい服装、水分 ④5/21・5/28・6/11・6/25・7/9・7/23(全6回)</p>	<p>※「昼の講座」は、月～金曜日午前の開催講座のみ無料で託児を行います(歩いて学ぶウォーキングを除く)。 1歳～小学3年生までのお子さんと、事前に申し込みが必要です。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

■「あしたば白石」の開館日時
●開館日時 月～土曜日 9:00～21:00
●休館日 日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
4月 6日(金)	10:00～	水芭蕉の森・どうだんの森開園式	水芭蕉・どうだんの森(福岡深谷字白萩山)	—	商工観光課 ☎22-1321	21ページ掲載
4月 7日(土)～30日(祝)	～21:00	白石城さくらまつり(夜は桜のライトアップとぼんぼりの点灯を行います)	白石城本丸 益岡公園	—	商工観光課 ☎22-1321	20ページ掲載
4月上旬～4月下旬	—	水芭蕉の見ごろ	水芭蕉・どうだんの森(福岡深谷字白萩山)	—	商工観光課 ☎22-1321	21ページ掲載
4月15日(日)	8:30～12:00	春季消防演習	白石川緑地公園(雨天時は白石第一小学校)	無 料	生活環境課 ☎22-1314	37ページ掲載
4月21日(土)	13:30開演	あしたば丘の音楽会	あしたば白石	入場無料(整理券必要)	あしたば白石 ☎25-5095	
4月29日(祝)	10:30～	第9回春の検断屋敷まつり	小原検断屋敷	無 料	小原公民館 ☎29-2031	29ページ掲載
5月 3日(祝)～5日(祝)	9:00～16:00	日本サクラソウ展	白石城大手門前	見学無料	白石城管理事務所 ☎24-3030	
5月 3日(祝)～5日(祝)	9:00～17:00	第54回全日本こけしコンクール 第19回白石市地場産品まつり	ホワイトキューブ	入場無料	商工観光課 ☎22-1321	21～23ページ掲載
5月 3日(祝)	10:00～	白石市民春まつり(パレード開始は11:00～)	市内中心部	無 料	商工観光課 ☎22-1321	20ページ掲載
5月 3日(祝)	13:30～(小雨決行)	白石市民春まつり「片倉鉄砲隊火縄銃演武」	白石城本丸	観覧無料	企画情報課 ☎22-1324	20ページ掲載

4月の定例相談

— Monthly Consultation —

相談種別	日 時	会 場	電 話
人権擁護	4月16日(月)	10:00～15:00 市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
行 政	4月16日(月)	10:00～15:00 市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
無 料 法 律	4月16日(月)	10:00～15:00 市役所3階 第3会議室	生活環境課 ☎22-1314
農 家	4月10日(火)	10:00～12:00 農林振興センター	農業委員会 ☎22-1256
こころの相談もの忘れ	4月 4日(水)	13:00～15:00 健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
障 害 者	4月11日(水)・25日(水)	13:00～15:00 市役所1階 東側和室	福祉事務所 ☎22-1400
補聴器巡回サービス	・リオン：4月5日(木)・20日(金) ・ブルーム(旧ワイデックス)：4月24日(火)	13:00～14:00 市役所1階 東側和室	福祉事務所 ☎22-1400

※5月のこころの相談・もの忘れ相談は33ページに掲載しています。

相談種別	日 時	会場・問い合わせ先
いじめ相談(アライン)	i-line@city.shiroishi.miyagi.jp 【24時間受け付け】 ※電話相談も実施しています(毎週月～金 8:30～16:30)。	いじめ問題等対策室(教育委員会内) ☎22-1350
家庭児童相談	毎週月～金 8:30～16:00	総合福祉センター ☎22-1400
高齢者総合相談(事前連絡必要)	毎週月～金 8:30～17:15	①地域包括支援センター(福祉センター内) ☎22-1466 ②在宅介護支援センター茶園 ☎25-9955 ③在宅介護支援センター八宮 ☎24-5222
青少年相談	毎週月・火・木・金 8:30～16:30	市役所4階 青少年相談センター ☎22-1342(内線445)
消費生活相談	毎週月・水・金 9:00～16:00	消費生活相談室(いきいきプラザ内) ☎22-0783
DV・セクハラ相談(事前連絡必要)	毎週月・水・金 9:00～17:00 ※電話相談も実施しています。	男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内) ☎22-6035

「すいすい泳ぐペンギン」



やっ 恒明くん
谷津 恒明くん
(斎川小・4年)

わが家の
アイドル

ママからひとこと
智弥は今月幼稚園に、
知佳も日々活発になり、
ママはうれしい限りです

パパからひとこと
これからも
きょうだい仲良くね



おざわ ちか ともや
小澤 知佳ちゃん・智弥くん
かずなり 一成さん、ゆきこさんご夫婦の長女・長男(鷹巣)

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

これからも「ふるさと白石」を応援し続けたい

すまゐる大使の山崎バニラさんが活弁ライブや白石物産展の利益を寄付



▲風間市長に寄付金を手渡す山崎バニラさん。市民春まつりが今から待ち遠しいです

●山崎バニラさんブログ「バニラ日記」URL
<http://blog.vanillaquest.jp/>

3月4日、すまゐる大使の山崎バニラさんが市役所を訪れ、2月24日に全労済ホール(東京都)で開催された活弁ライブと、会場ロビーで同時開催した白石物産展の利益の一部など、寄付金10万円を風間市長に手渡しました。

東日本大震災後は、ブログなどで本市の生活関連情報を発信したり、白石のイベントに駆け付けたりするなど白石の復興を支援。また、各地のイベントや雑誌の取材の中で、首都圏であまり報道されていない内陸部の震災被害の状況を伝え続けています。

バニラさんは「震災から間もなく1年になり、『忘れていないよ』というみんなの気持ちを伝えたくて、その想いを届けにきました」と話し、風間市長は「震災後、白石の状況をさまざまな手段で発信するとともに、経済活動を支援していただき感謝しています」と感謝の言葉を述べました。

バニラさんは、5月3日に開催される「市民春まつり」で、お姫さま役として出演が決定。これからも白石に笑顔と元気を届け、白石の名が全国に響き渡るよう活動して下さる予定です。

火事が起きませんように 元気な声で「火の用心」

越河保育園の園児が地域を巡回

3月7日、春の火災予防運動(3月1日~7日)に合わせて、越河保育園の園児17人が地域を巡回して「火の用心」を呼び掛けました。出発式で白石消防署の八島正寛署長は、「空気が乾燥して火事が起こりやすい季節。火遊びは絶対にしないように」と注意を呼び掛け、園児たちは「火遊びはしません」「お父さん、お母さん、先生の教えを守ります」「礼儀正しい素直な子どもになります」と「防火の誓い」を元気に発表しました。出発式後、消防団の皆さんと一緒に、法被を着て拍子木を打ちながら巡回すると、沿道から声援が送られました。



- 東日本大震災に係る寄付金の受付窓口(市が行う住宅災害復旧等補助金などの財源として活用させていただきます)
白石市災害対策本部(シロイシシサイガイタイサクホンブ)七十七銀行白石支店(普)5527210
- 白石城の復興に目的を特定した寄付金の受付窓口(白石城復旧の財源として活用させていただきます)
①七十七銀行白石支店(普)5530091、②仙台銀行白石支店(普)4597461、③仙南信用金庫本店(普)0703597、
④東北労働金庫白石支店(普)6361895、⑤みやぎ仙南農業協同組合白石支店(普)0016027
受取人名義は、いずれの金融機関も白石城復興寄附金(シロイシジョウフッコウキフキン)



「地デジ相談会」を開催しています

◇日時 4月の毎週月曜日と火曜日 9:30~16:30
【2日・3日・9日・10日・16日・17日・23日・24日】
◇場所 市役所1階ロビー ④デジサボ宮城 ☎022-745-1500



「しろいし安心メール」の登録方法
「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



★職場をやめたときは、退職したことが分かる証明をお持ちの上、市民課で「国民年金」「国民健康保険」の手続きを行ってください。

